

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-9

＜第20週＞A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い／その他最新動向

＜4月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.10-13

＜百日咳＞

第20週の報告数は325例であり、1999年第14週以降の最高値をさらに大きく上回った



病原体情報
P.14-17

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2008年／麻疹ウイルス 2008年／無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2007～2008年



速報
P.18-19

修学旅行先において腸管出血性大腸菌(EHEC)O26に感染したと思われる事例－佐賀県



海外感染症情報
P.20

中国におけるエンテロウイルス感染症流行状況



感染症の話
P.21

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞



グラフ総覧(20週)
P.22-27



グラフ総覧(4月)
P.28-32



4月のデータ
P.33-35



20週のデータ
P.36-48



発生動向総覧

※2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

<第20週コメント> 5月21日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核291例

3類感染症

細菌性赤痢4例

感染地域: 国内(都道府県不明)3例、カンボジア1例

腸管出血性大腸菌感染症53例(有症者41例、HUSなし)

感染地域: 岐阜県7例、大阪府5例、福岡県4例、北海道2例、福井県2例、千葉県2例、長野県2例、愛知県2例、三重県2例、広島県2例、宮崎県2例、岩手県1例、山形県1例、神奈川県1例、富山県1例、石川県1例、静岡県1例、滋賀県1例、兵庫県1例、奈良県1例、鳥取県1例、熊本県1例、大分県1例、国内(都道府県不明)9例

年齢群: 1歳(2例)、3歳(1例)、4歳(3例)、5歳(1例)、6歳(2例)、7歳(2例)、9歳(1例)、10代(12例)、20代(10例)、30代(5例)、40代(1例)、50代(8例)、60代(3例)、70代(2例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(21例)、O157 VT2(11例)、O26 VT1(10例)、O157 VT1(1例)、O91 VT1(2例)、O103 VT1(1例)、O111 VT1・VT2(1例)、O165 VT2(1例)、その他・不明(5例)

腸チフス1例

感染地域: ベトナム

4類感染症

A型肝炎1例

感染地域: 東京都

オウム病1例

感染地域: 神奈川県

感染源: インコ

つつが虫病5例

感染地域: 秋田県2例、新潟県2例、福島県1例

デング熱3例

感染地域: タイ1例、インドネシア2例

レジオネラ症10例(肺炎型10例)

感染地域: 長野県2例(うち1例温泉)、茨城県1例、群馬県1例(温泉)、埼玉県1例(温泉)、岐阜県1例、愛知県1例、沖縄県1例、国内(都道府県不明)2例

年齢群: 30代(1例)、40代(4例)、50代(2例)、60代(1例)、70代(2例)

5類感染症

アメーバ赤痢4例(腸管アメーバ症4例)

感染地域: 長野県2例、宮城県1例、国内(都道府県不明)1例

感染経路: 性的接触2例(同性間1例、異性間・同性間不明1例)、
経口感染1例、不明1例

クロイツフェルト・ヤコブ病2例(孤発性プリオン病古典型2例)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例

年齢群: 70代(死亡)

後天性免疫不全症候群13例(無症候9例、AIDS 4例)

感染地域: 国内11例、タイ1例、国外(国不明)1例

感染経路: 性的接触10例(異性間1例、同性間8例、異性/同性間1
例)、性的接触(異性間)/静注薬物使用1例、不明2例

髄膜炎菌性髄膜炎1例 感染地域: 東京都

年齢群: 10代

梅毒10例(早期顕症I期3例、早期顕症II期2例、晩期顕症1例、先天梅毒1例、無症候3例)

風しん5例(検査診断例1例、臨床診断例4例)

感染地域: 神奈川県2例、高知県1例、長崎県1例、熊本県1例

年齢群: 2歳(1例)、5歳(2例)、10～14歳(1例)、25～29歳(1例)

麻しん302例〔麻しん(検査診断例75例、臨床診断例191例)、修飾麻しん(検査診断例36例)〕

感染地域: 国内301例、栃木県/アフガニスタン1例

国内の多い感染地域: 北海道104例、神奈川県61例、東京都20
例、埼玉県16例、千葉県15例、静岡県15
例、岡山県12例

年齢群: 0歳(19例)、1歳(9例)、2歳(4例)、3歳(4例)、4歳(4例)、
5～9歳(31例)、10～14歳(54例)、15～19歳(69例)、20～
24歳(48例)、25～29歳(27例)、30～34歳(18例)、35～39
歳(7例)、40代(5例)、50代(3例)

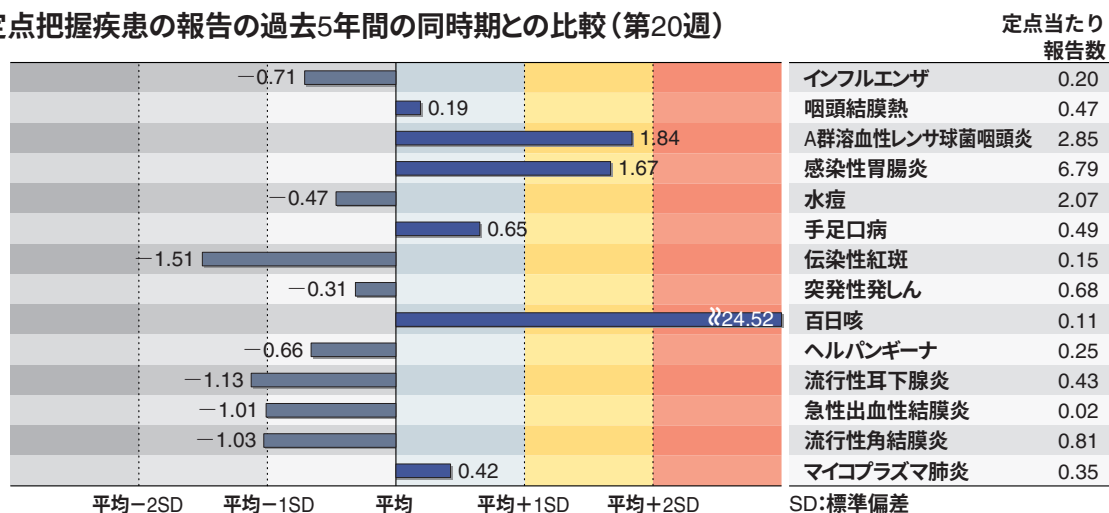
累積報告数: 8,073例〔麻しん(検査診断例2,199例、臨床診断例
5,222例)、修飾麻しん(検査診断例652例)〕

(補)他に2008年第19週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢4例(感染地域: 福岡県2例、インド1例、ギニア1例)、腸チフス1例(感染地域: インドネシア)、日本紅斑熱1例(感染地域: 愛媛県)、ライム病1例(感染地域: 福岡県)、急性脳炎2例〔A型インフルエンザウイルス1例(5歳)、病原体不明1例(30代)〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: 不明__菌検出検体: 血液)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(70代)、風しん4例〔検査診断例1例、臨床診断例3例。感染地域: 北海道1例、東京都1例、大分県1例、国内(都道府県不明)1例。年齢群: 1歳(1例)、15～19歳(1例)、25～29歳(1例)、40代(1例)〕などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第20週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(3.48)、福島県(0.65)、岡山県(0.54)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症は151例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約64%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では石川県(1.24)、大分県(1.11)、福井県(1.05)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では鳥取県(6.8)、埼玉県(4.8)、山形県(4.4)、千葉県(4.4)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では福井県(12.5)、富山県(12.3)、滋賀県(10.6)が多い。

水痘の定点当たり報告数は16週以降増加が続いている。都道府県別では福井県(4.0)、千葉県(3.3)、山口県(3.0)、沖縄県(3.0)、新潟県(3.0)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第15週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県(6.9)、長崎県(3.8)、鹿児島県(3.0)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県(0.82)、大分県(0.78)、岩手県(0.60)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では愛媛県(0.70)、広島県(0.63)、山口県(0.38)、福井県(0.36)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別では熊本県(1.94)、大分県(1.53)、石川県(0.93)が多い。

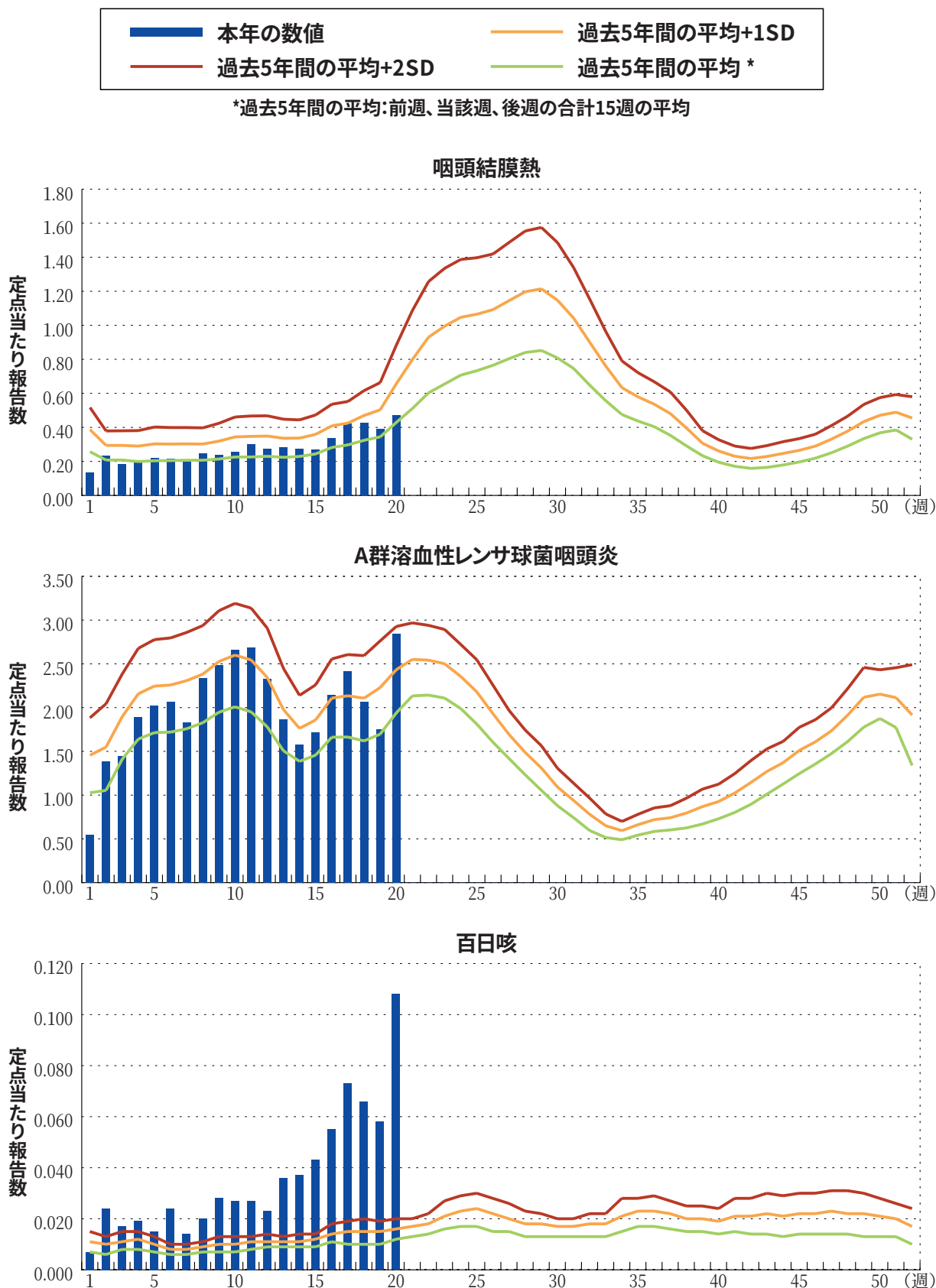
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では佐賀県(2.43)、岐阜県(1.87)、宮崎県(1.80)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では福島県(2.14)、群馬県(1.88)、沖縄県(1.71)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2008年第1～20週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



〈4月コメント〉

◆性感染症について(5月12日集計分) 性感染症定点数: 963

(産婦人科・産科・婦人科: 463、泌尿器科: 396、皮膚科90、性病科14)

●月別推移

2008年4月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.28(男1.05、女1.23)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.68(男0.29、女0.39)、尖圭コンジローマが0.49(男0.27、女0.22)、淋菌感染症が0.83(男0.69、女0.14)であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。

前月に比べると、男性では性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、淋菌感染症は増加し、尖圭コンジローマは減少した。女性では4疾患すべてで減少した(28～31ページ「グラフ総覧」参照)。

男女別に過去5年間の同時期と比較すると、性器クラミジア感染症は男性ではやや少なく、女性ではかなり少なかった。性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともにかなり少なかった。尖圭コンジローマと淋菌感染症は男女ともにやや少なかった(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(4月)

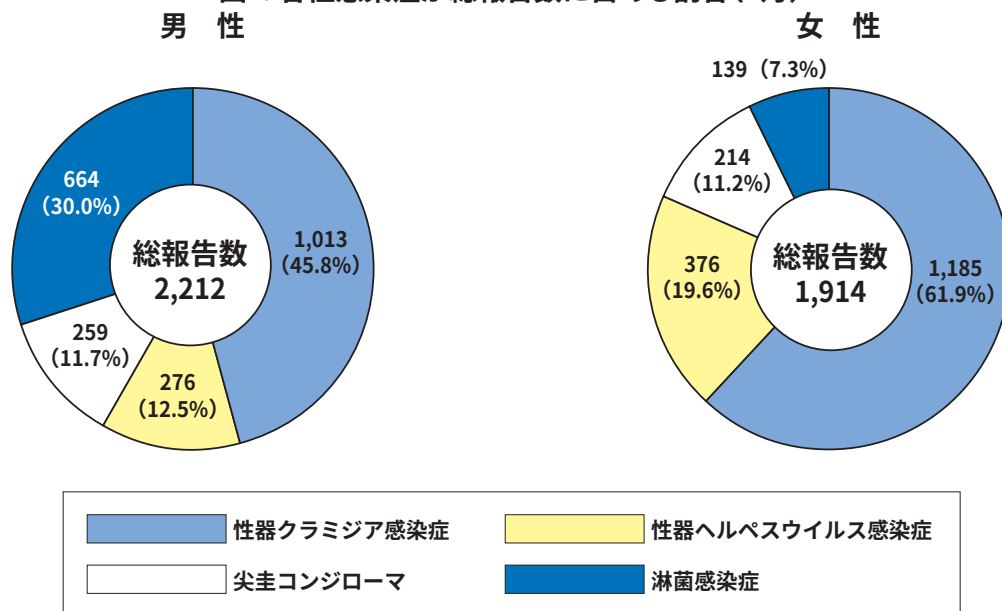
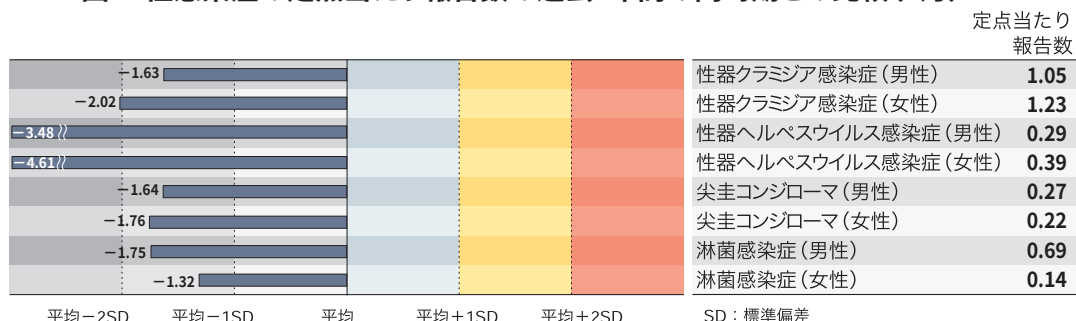


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(4月)



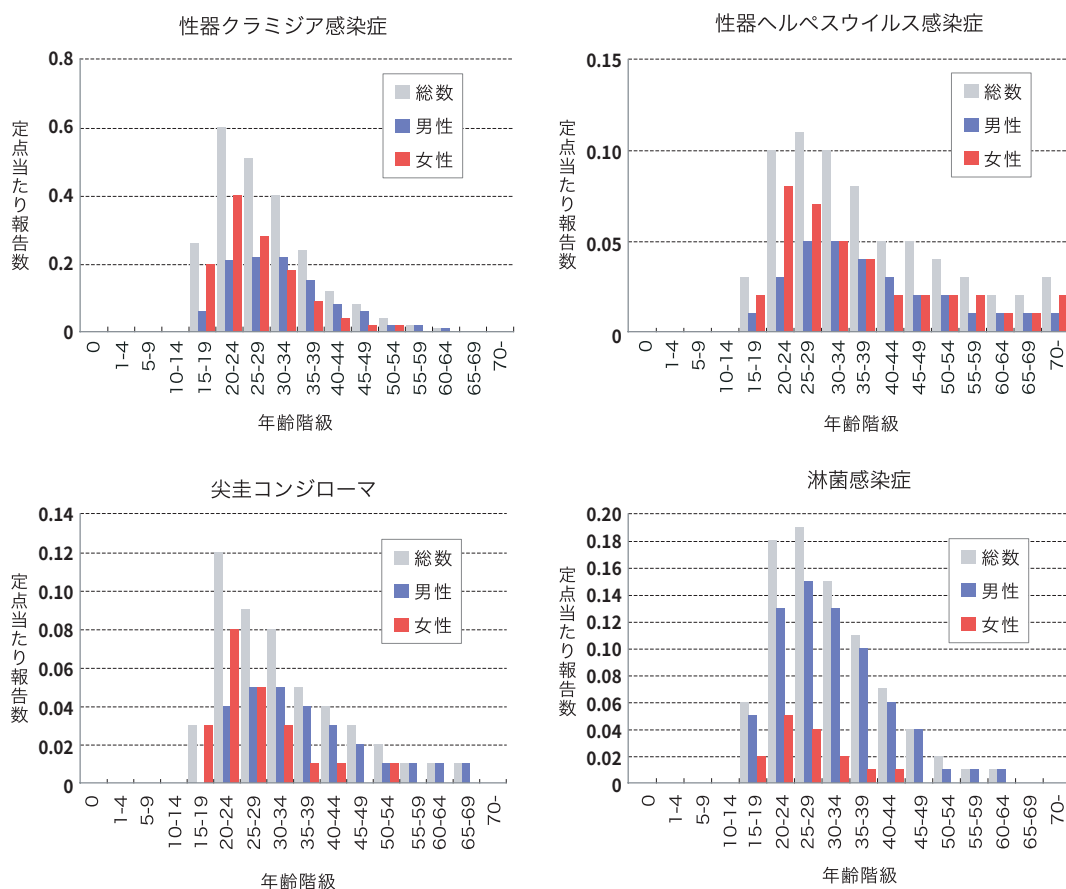
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフ上に表現した。

●男女別・年齢階級別

年齢群(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、男性では性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマでは25～34歳の2つの年齢群、淋菌感染症では25～29歳であるのに対し、女性では4疾患すべてで20～24歳であり、女性の罹患年齢が男性に比べてやや若い傾向が認められた(図3)。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以降は僅かであり、女性では50代以降の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、報告数や年齢階級別分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、淋菌感染症ではすべての年齢群で男性が女性よりも多かった。一方、性器クラミジア感染症では15～29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15～29歳、55～59歳、70歳以上の5つの年齢群、尖圭コンジローマでは15～24歳の2つの年齢群で、女性が男性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

図3. 性感染症の性別・年齢階級別分布(4月)



感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症と淋菌感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられる。一方、性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマは、男女ともに2005年半ば頃からごく微かな減少傾向がみられるものの、この間全体としてはほぼ横ばいの状況である。前月との比較では、男性では性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症及び淋菌感染症は増加し、尖圭コンジローマは減少した。女性では尖圭コンジローマは増加し、淋菌感染症は横ばい、性器クラミジア感染症及び性器ヘルペスウイルス感染症は減少した。

図4. 若年齢層における性感染症の年別・月別推移
(15～29歳、1999年4月～2008年4月)



◆薬剤耐性菌感染症について(5月12日集計分) 基幹定点数(4月): 470

●定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

4.34(前月: 4.28、前年同月: 4.06)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。4月は前月より若干増加しており、過去9年間の同月との比較では最多であった。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

0.99(前月: 0.87、前年同月: 0.84)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。4月は前月より若干増加したが、過去9年間の同月との比較では下位に属した。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.07(前月: 0.09、前年同月: 0.09)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。4月は前月より若干減少し、過去9年間の同月との比較では下位に属した。

●年齢階級別

MRSA感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の65%を占めている(図1)。

PRSP感染症…小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の60%を占める一方、70歳以上が全体の23%を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の68%を占めている(図3)。

●性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症…男: 女=1.8: 1

PRSP感染症…男: 女=1.4: 1

薬剤耐性緑膿菌感染症…男: 女=2.9: 1

●都道府県別

MRSA感染症…定点当たり報告数は滋賀県(8.7)、新潟県(8.6)、栃木県(8.6)が多い。

PRSP感染症…定点当たり報告数は千葉県(4.8)、神奈川県(3.0)、東京都(2.7)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症…報告総数が31件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

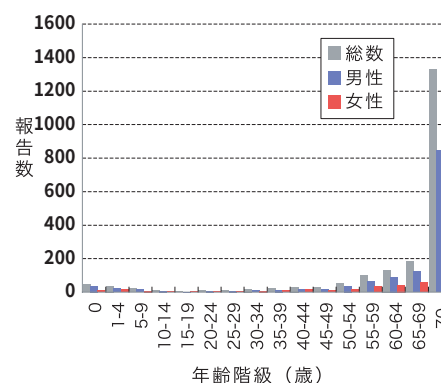


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

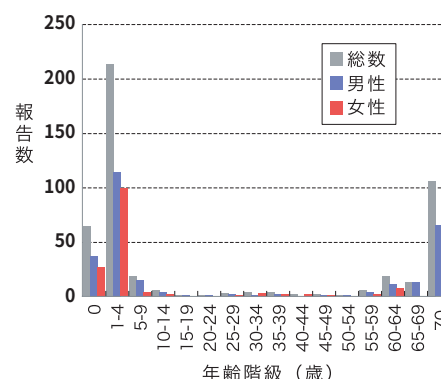
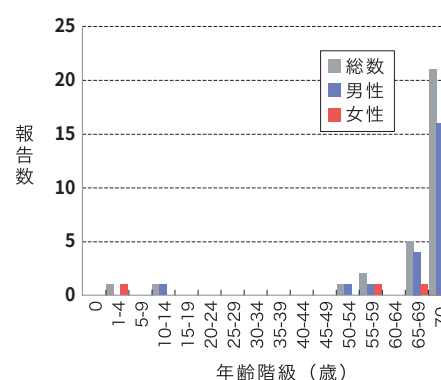


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





注目すべき感染症

◆百日咳

百日咳は、好気性のグラム陰性桿菌である百日咳菌(*Bordetella pertussis*)の感染を原因とする急性の呼吸器感染症である。特有のけいれん性の咳発作(痙咳発作)を特徴としており、母親からの移行抗体が有効に働かないために乳児期早期から罹患する可能性があり、ことに百日咳(P)ワクチンを含んだジフテリア・百日咳・破傷風(DPT)3種混合ワクチンを接種していない生後6カ月以下の乳児が罹患した場合は、未だに死に至る危険性がある疾患である。通常は感染後7～10日間の潜伏期間を経て発症するが、臨床経過は(1)カタル期、(2)痙咳期、(3)回復期の3つに分けられている。百日咳はワクチンの開発・普及と乳児期の接種率の上昇によって、発生報告数は大きく減少した。これまで乳幼児を中心とした小児で流行する疾患とされてきたが、最近では小児科定点報告疾患であるにもかかわらず20歳以上の成人例の報告数が年々増加してくると共に、発生報告数そのものも増加に転じている。成人の発生例は咳が長期にわたって持続するものの、乳幼児にみられるような重篤な痙咳性の咳嗽を示すことは稀であり、症状が典型的ではないために診断が見逃されやすく、感染源となって周囲へ感染を拡大してしまうこともあり、注意が必要である。治療薬としてはマクロライド系抗菌薬が第一選択であるが、セフェム系が処方されることもある。早期に抗菌薬を処方すれば、症状の軽減と菌排出期間(無治療の場合は3週間前後)の短縮が期待できる。

感染症発生動向調査では、全国約3,000カ所の小児科定点からの報告数に基づいて百日咳の患者発生状況の分析を行っている。2008年の百日咳の週別の定点当たり報告数は、過去10年間の同時期と比較しても高い状態が続いているが、殊に第20週は大きな増加がみられた(図1)。第20週の定点からの患者報告数は325例(定点当たり報告数0.11)であり、小児科定点がほぼ3,000カ所となった1999年第14週以降の最高値(2008年第17週、患者報告数218)をさらに大きく上回った。都道府県別では、広島県45例、愛媛県26例、埼玉県、愛知県共に24例、千葉県23例、山口県19例、神奈川県17例、兵庫県15例の順となっているが、多くの地域で患者報告数が増加しており、特に広島県、愛媛県の増加が著しい(図2)。第1～20週までの累積報告数は2,177例であり、2000年以降の同時期の累積報告数と比較しても、これまで最も多かった2000年(1,365例)を大きく上回っている。都道府県別にみると、千葉県318例、広島県206例、福岡県146例、愛知県134例、大阪府126例、埼玉県115例、山口県86例、兵庫県80例の順であり、千葉県からの報告数が突出している状態は変わっていないが、報告数の多い地域は国内の広い範囲に分布している(図3)。2000～2008年まで(2008年は第20週まで)の年間の累積報告数の年齢別割合をみると、0歳児、1歳児を中心とした乳幼児からの報告割合は年々低下がみられている一方で、小児科定点からの報告ではあるものの、20歳以上の報告割合は年々増加しており、2008年は20週までの報告ではあるが、20歳以上の割合は37.5%にまで達している(図4、図5)。

図1. 百日咳の年別・週別発生状況(1998～2008年第20週)

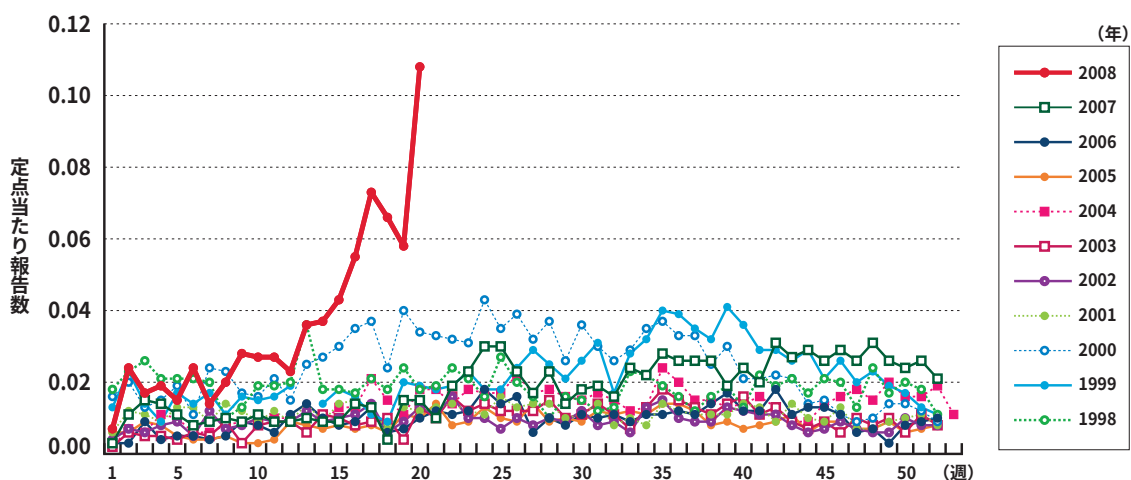


図2. 百日咳の都道府県別報告状況(2008年第20週)

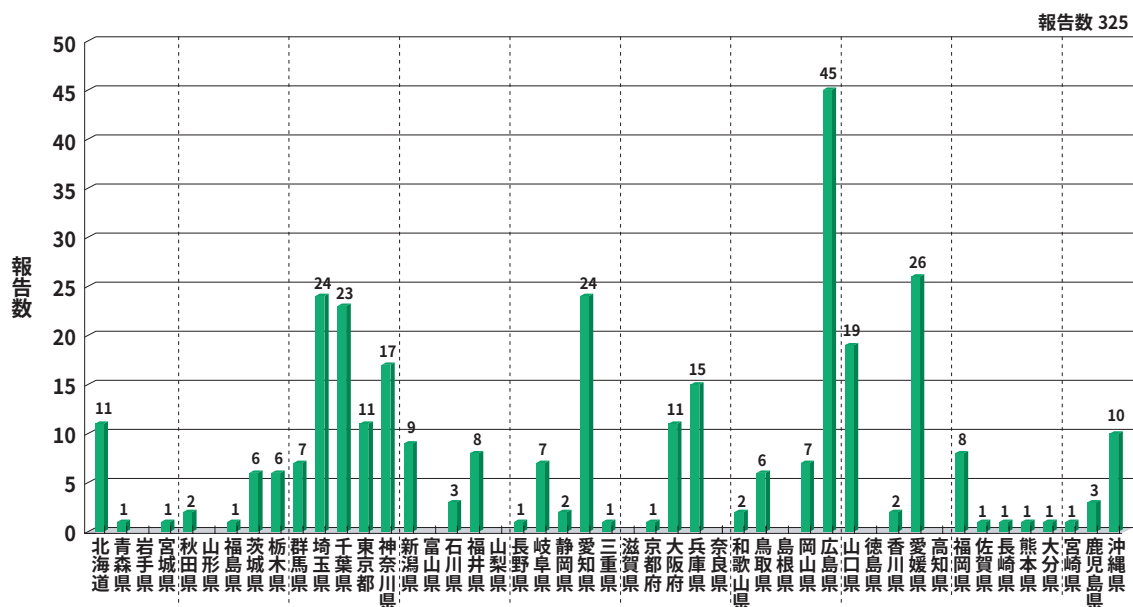


図3. 百日咳の都道府県別累積報告状況(2008年第1～20週)

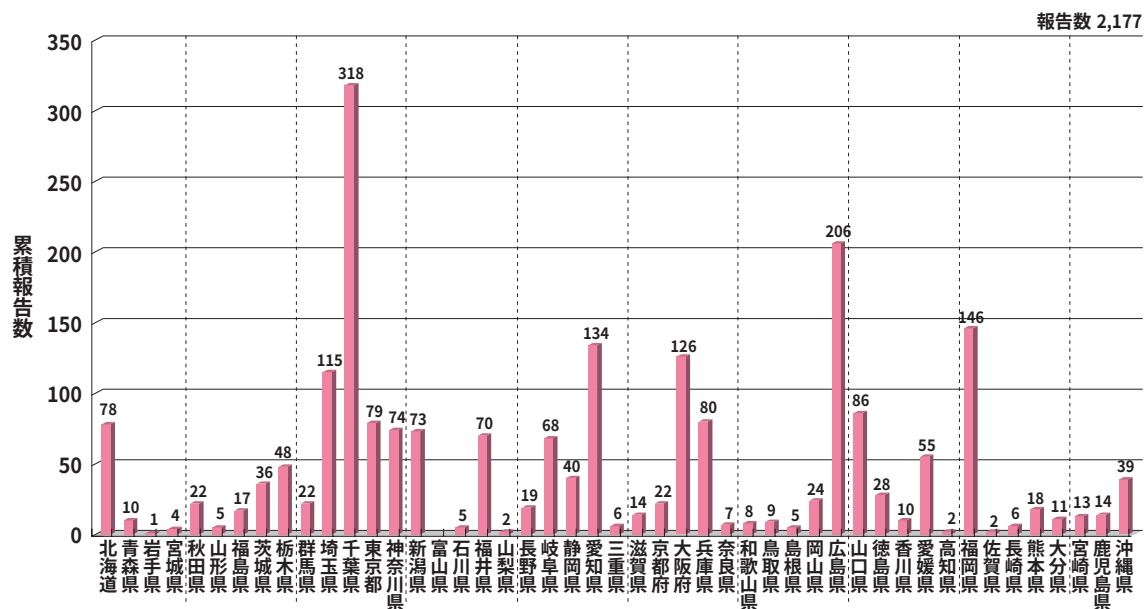


図4. 百日咳の報告症例の年別・年齢別割合(2000年～2008年第20週)

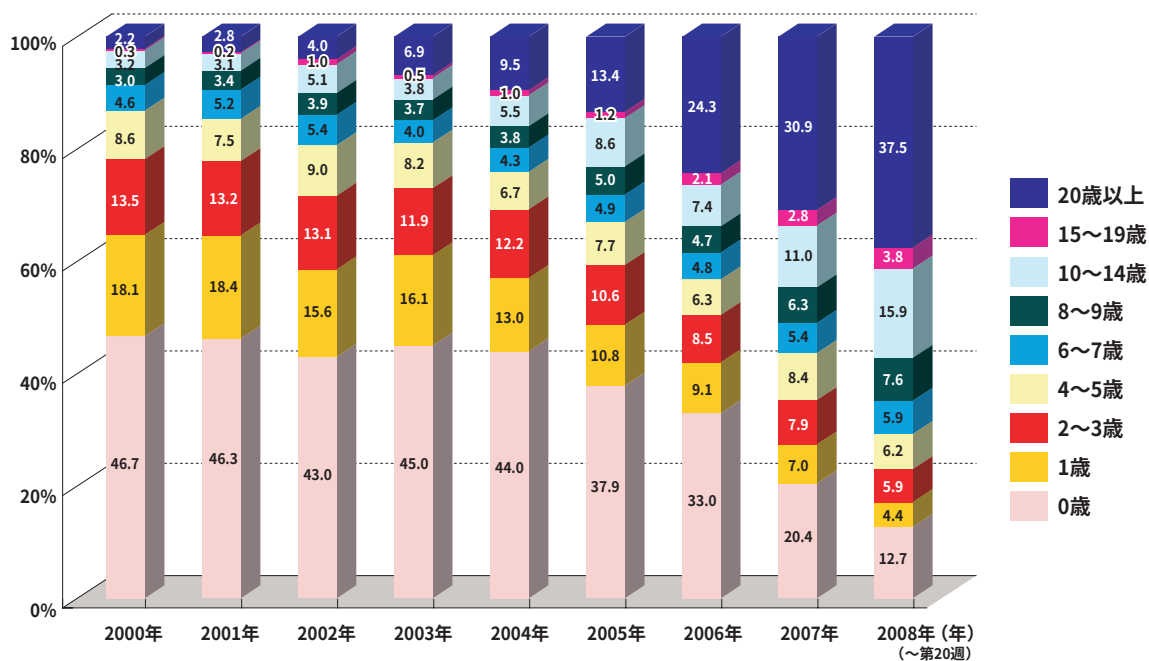
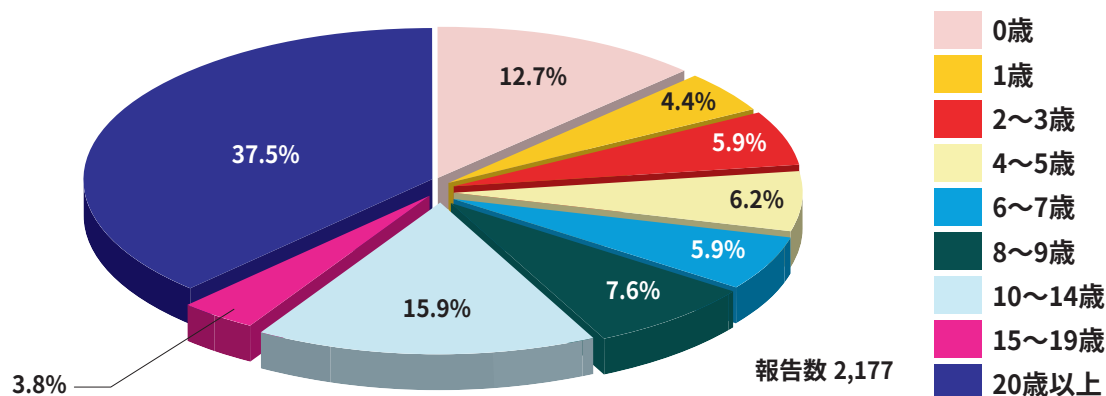


図5. 百日咳累積報告数の年齢群別割合(2008年第1～20週)



百日咳(P)ワクチンが開発されるまでは、かつては我が国においても百日咳の患者発生数は乳幼児を中心に年間10万例以上あり、その約10%が死亡していたといわれている。百日咳(P)ワクチンを含んだDPT3種混合ワクチンの導入と改良・普及により、近年乳幼児を中心とした百日咳の患者発生数は大きく減少した。しかし、最近では大学等の小児以外の集団生活施設においての集団発生の報告が見られるようになってきているとともに、小児科定点からの報告であるにもかかわらず、20歳以上の成人例の報告数が年々増加してきている。また、患者報告数そのものも、2006年以降は増加傾向にあり、2008年はこれまでのところ2000年以降では最も報告数の多い状態が続いている。百日咳は、過去の乳幼児等の小児を中心とした流行形態が変化してきていることは間違いないが、現在の小児科定点のみからの発生動向調査だけでは、その実態を正確に把握することは困難である。百日咳の患者数が大きく減少したことによって、感染曝露の機会が失われ、百日咳(P)含有ワクチン既接種者である成人層での百日咳に対する免疫が減衰し、現在の流行を招いているものとも推察されるが、いずれにせよより正確な実態の把握と対策の立案が急務となってきている。国立感染症研究所感染症情報センターでは、百日咳を診断した医師よりその情報を発信していただき、共有・分析するために、「百日咳DB：全国の百日咳発生状況」(<http://idsc.nih.go.jp/disease/pertussis/pertu-db.html>)を2008年5月8日より立ち上げた。本データベースが、全国の医療従事者や衛生部局関係者で情報共有され、今後の有効な対策の一助となるために、全国の多数の関係者の参加および協力をお願いしたい。



病原体情報

*グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2008年5月22日現在報告分)

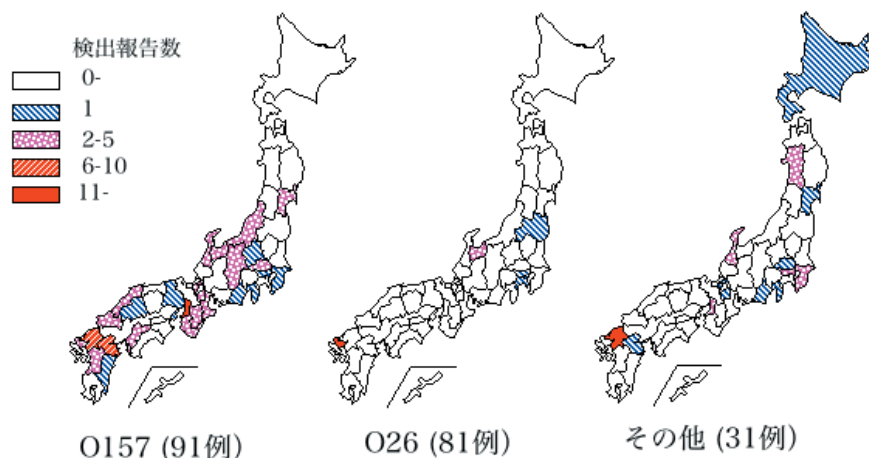
◆ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2008年

2008年の検出総数は203件で、O157が91件、O26が81件、その他の血清型が31件報告されている。O157は大阪府16件、大分県9件、福岡県7件、新潟県、富山県、三重県、滋賀県、愛媛県各5件、石川県、奈良県、島根県各4件など25都府県から、O26は佐賀県76件など5都県から、その他の血清型は福岡県12件、東京都4件など12都道府県から報告されている。

このうち、集団発生事例では2008年第10～12週に佐賀県でオーストラリアへ修学旅行に行った集団とその家族からO26が76件検出され(本号18ページ「速報」参照)、第10～13週に大分県で9件、第12～13週に島根県で3件、保育園児と家族からO157が検出されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2008年

(病原微生物検出情報: 2008年5月22日現在報告数)

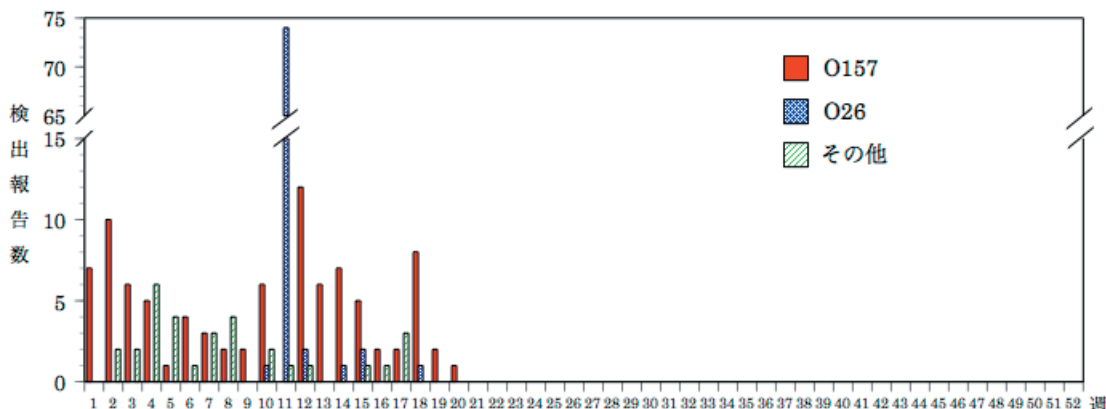


*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2008年 (病原微生物検出情報: 2008年5月22日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

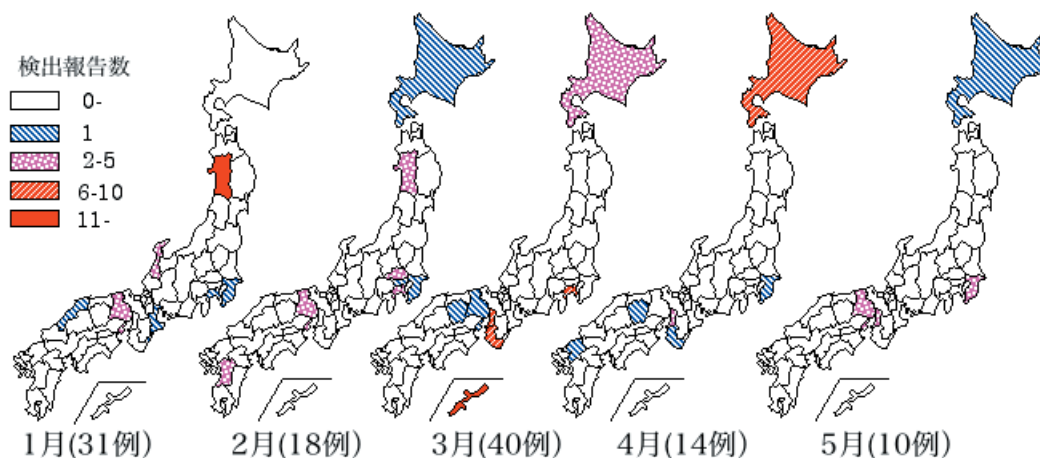
Infectious Agents Surveillance Report

◆麻疹ウイルス 2008年

2008年1～5月に秋田県25件、沖縄県16件、大阪府14件、北海道、兵庫県各11件、神奈川県10件、和歌山県7件、千葉県5件、埼玉県4件、石川県、岡山県、熊本県各2件、東京都、三重県、島根県、福岡県各1件、計113件の麻疹ウイルスの分離・検出が報告されている。このうち、遺伝子型別まで実施された81件中75件ではD5型が検出されており、他にはH1型4件(3月大阪府3件、5月千葉県1件、いずれも渡航歴無し)、A型2件(ワクチン接種後2週間以内に採取された検体から)が検出されている(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/measles.html>)。

月別都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2008年1月～5月

(病原微生物検出情報: 2008年5月22日現在報告数)



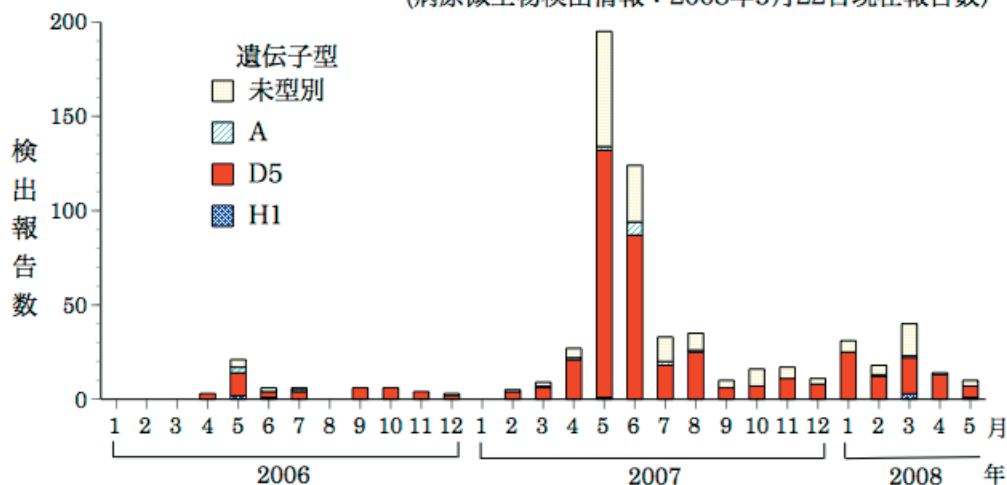
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2006年1月～2008年5月

(病原微生物検出情報: 2008年5月22日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

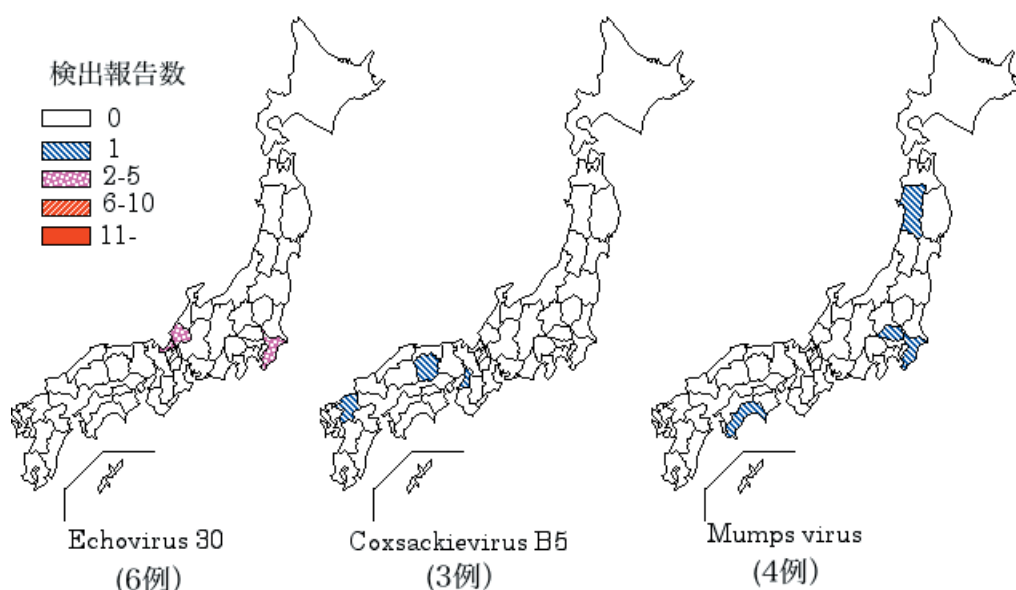
Infectious Agents Surveillance Report

◆無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2007～2008年

2008年はまだ報告が少ないが、エコーウイルス(E)30型が第8週に千葉県で3件、第4、11、12週に福井県で各1件、B群コクサッキーウイルス(CB)5型が第2週に岡山県、第8週に大阪府、第12週に福岡県で各1件、ムンプスウイルスが第3週に千葉県、第7週に高知県、第9週に埼玉県、第14週に秋田県で各1件検出されている。

2007年には第28～40週を中心にエンテロウイルス385件、ムンプスウイルス15件の検出が報告された。エンテロウイルスの内訳ではCB5が172件、E30が142件、CB4が14件、エンテロウイルス(EV)71型10件、E18が8件、CB3、E9が各7件、E6が6件、CB2、E25が各3件、A群コクサッキーウイルス(CA)16型が2件、CA2、CA6、CA10、CB1、E33、ポリオウイルス2型各1件が報告された。

都道府県別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離・検出報告状況、2008年
(病原微生物検出情報：2008年5月22日現在報告数)



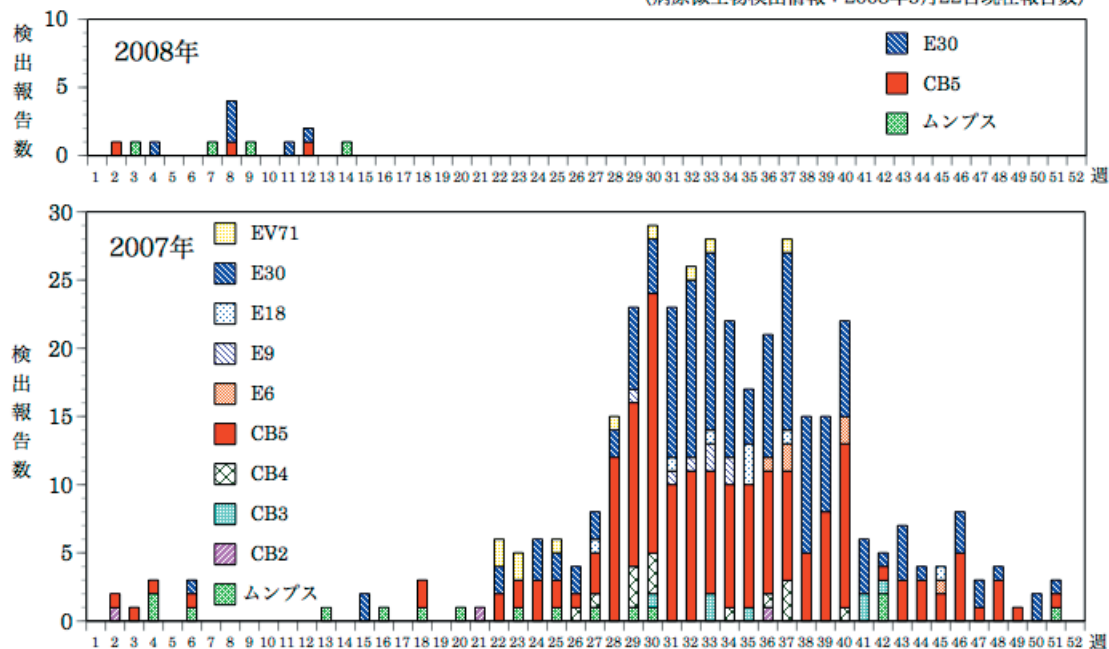
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

週別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離・検出報告数、2007&2008年

(病原微生物検出情報: 2008年5月22日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



◆修学旅行先において腸管出血性大腸菌(EHEC) O26に感染したと思われる事例ー佐賀県

佐賀市内の高校において、修学旅行先のオーストラリアにて腸管出血性大腸菌(EHEC) O26に感染したと思われる事件が発生したので概要を報告する。

探知: 2008年3月7日、佐賀市内の医療機関より、17歳女性からEHEC O26〔VT1産生、以下EHEC O26(VT1)と略〕が検出されたとの3類感染症の発生届けがあった。患者は2月27日に腹痛の症状があり、29日より腹痛に加え下痢を発症し、3月3日に医療機関を受診した。

上記の報告を受け、患者の喫食状況等を調査したところ、患者が通う高校の修学旅行(2月21日～25日至オーストラリア)に参加していたことが判明した。直ちに学校の協力のもと調査を開始し、修学旅行に参加した生徒225名、引率教師9名全員の検便を実施するとともに、発症状況および喫食状況等の聞き取りを行った。

修学旅行の概要: 旅行期間は2月21日～25日であり、21日に成田空港を出発し、22日午前シドニーに到着した。到着後、シドニー市内(ボンダイビーチ、ミセスマッコリーズチェア、オペラハウス、ロックス)観光し、生徒は各自ホームステイ宅に24日朝まで滞在(引率教師はホテル泊)した。ホームステイ終了後、再び全員集合してシドニー郊外の動物園(フェザーデールワイルドライフパーク)を観光し、翌25日帰国した。

症状等: 有症者は、高校生87名と教師1名で、2月21日～3月13日と長期にわたって発症しており、クラスに偏りはなく、顕著なピークも認められない。主な症状は腹痛で、下痢、嘔吐、発熱を伴うものもあり、重症に至ったものはいなかった。

原因の探求: 参加者234名を対象に検便を行った結果、有症者87名のうち36名から、無症状者147名のうち36名からEHEC O26:H11(VT1)が検出された。また、感染者の家族205名を検便した結果、4名(無症状)からEHEC O26:H11(VT1)が検出された。検出されたEHEC O26株について制限酵素Xba Iによるパルスフィールド・ゲル電気泳動(PFGE)を行った結果、30株中28株が同一の遺伝子パターンであった。

EHEC感染症の感染原因として日本では、肉類、サラダ、野菜、井戸水などが、外国ではハンバーガーなどのひき肉を用いた食品、生野菜、果物、アップルジュースなどが原因食品となった事例が報告されているが、本事例では原因と推定される共通食品は見出せなかった。機内食については往復路ともに苦情の届出はなかった。また、EHEC感染症は動物と接触することにより感染した事例も報告されていることから、24日の動物園での動物との接触状況を調査した。その結果、全生徒225名中151名がコアラ、カンガルー等なんらかの動物と接触しており、動物との接触者ではEHEC O26に感染した者が30%を占めていたが、その種類により感染率に差はみられなかった。

これらの調査中に同時期にホームステイを除き同様な日程でシドニーを訪れた横浜市の専門学校研修旅行に参加した1名からEHEC O26(VT1)が検出されたとの情報が入り、菌株を得て制限酵素Xba IによるPFGEにより本県事例の菌株と比較した。その結果、両者は同じ泳動パターンを示した。

結論: 佐賀県感染者由来株と横浜市の患者由来株が同一のPFGEパターンを示したことから、滞在先での感染が強く疑われた。しかし、初発の患者の届出が帰国後10日と日数が経過していたことや、推定される感染地域がオーストラリアであるため、食材等の検査を行えなかったことから、現時点では原因食品または感染経路まで特定することはできなかった。

今回の事例は長期間にわたって感染者が出現し、帰国後における生徒間の二次感染も疑われたことから、今後、修学旅行の学校現場等での健康観察対応については、帰国後少なくとも1週間程度は観察を行い、有症状者が複数名確認された時点で迅速な保健所等への情報提供が必要だと思われた。また感染者家族への二次感染もみられたことから、二次感染対策の重要性が痛感された。感染者は1名を除きすべて陰性化している。

なお本事例では、旅行初日から数名がなんらかの症状を訴えており、国内で感染し、旅行中の感染拡大の可能性も否定できない。

しかし、今年に入ってから佐賀県ではEHEC O26の届出が他になかった。また修学旅行前の第8週(2月18日～24日)において佐賀県では感染性胃腸炎とインフルエンザの流行期(定点当たり患者発生数はそれぞれ9.48、24.26)であった。以上のことから国内感染とするには疑問が残るところである。

佐賀県衛生薬業センター 西 桂子 諸石早苗 坂本晃子 船津丸貞幸
佐賀県佐賀中部保健福祉事務所 廣重有美 藤森勇男
佐賀県立病院好生館 眞子純孝

(IASR 2008年6月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

●中国におけるエンテロウイルス感染症流行状況

WHO/EPR 2008年5月21日－更新2

5月21日現在、中国CDC(Chinese Center for Disease Control and Prevention)は、WHOの代表事務局と協力して、安徽省阜陽市におけるエンテロウイルス71(EV71)による手足口病の流行に関する予備的な報告書を発表した。

安徽省および国内のその他の地域における手足口病発生状況の報告は、中国におけるその他の届出疾患とともに、月単位で行われることになった。

中国では、さらに、国際保健規則(IHR)2005実行のための取り組みの一環として、国際的協力体制や情報提供を強化していくとともに、異常な臨床経過を示す症例や重症例の集積を迅速に探知することによる早期警告システムの強化を図る予定である。

予備的報告書(英語版)はWHO中国事務局のウェブサイト(<http://www.wpro.who.int/china>)から入手可能である。



感染症の話

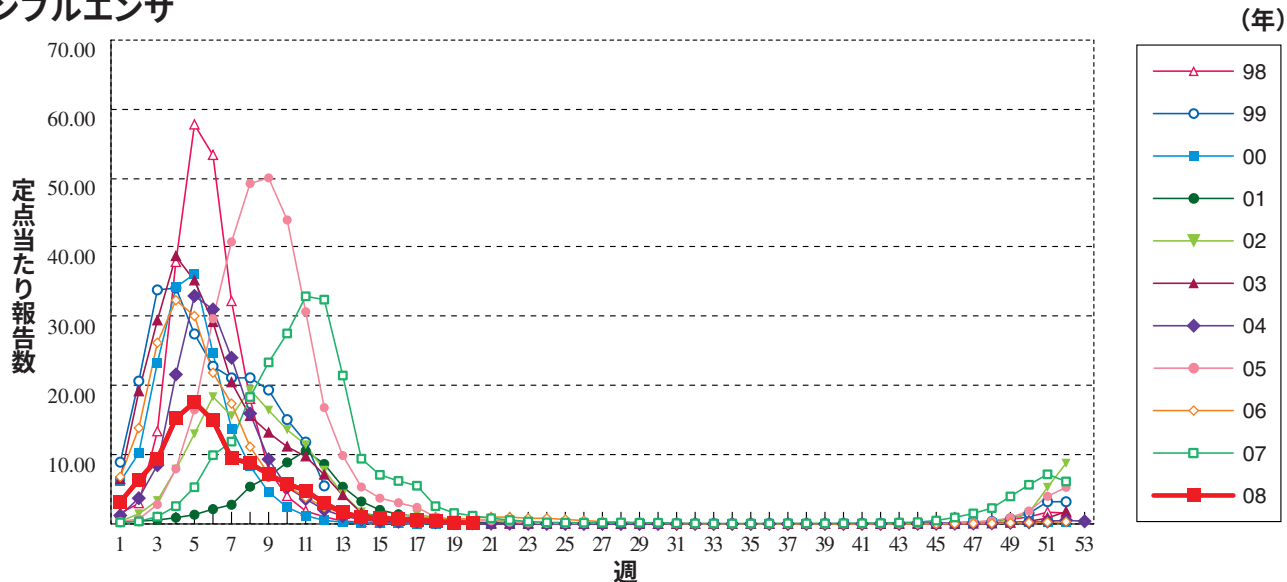
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

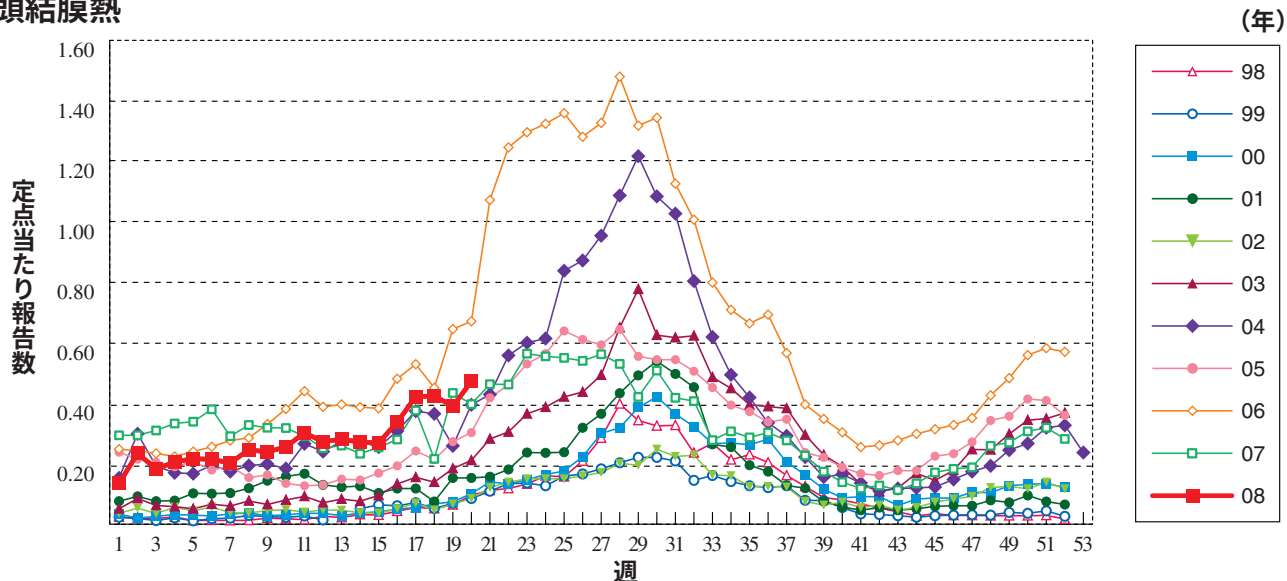


グラフ総覧(20週)

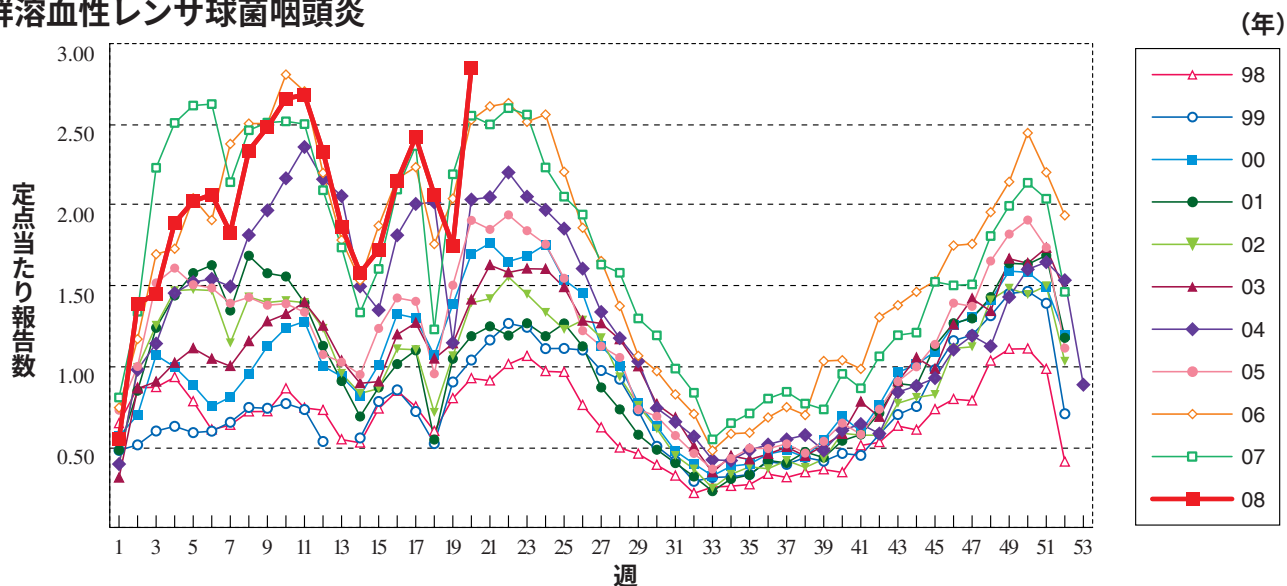
インフルエンザ



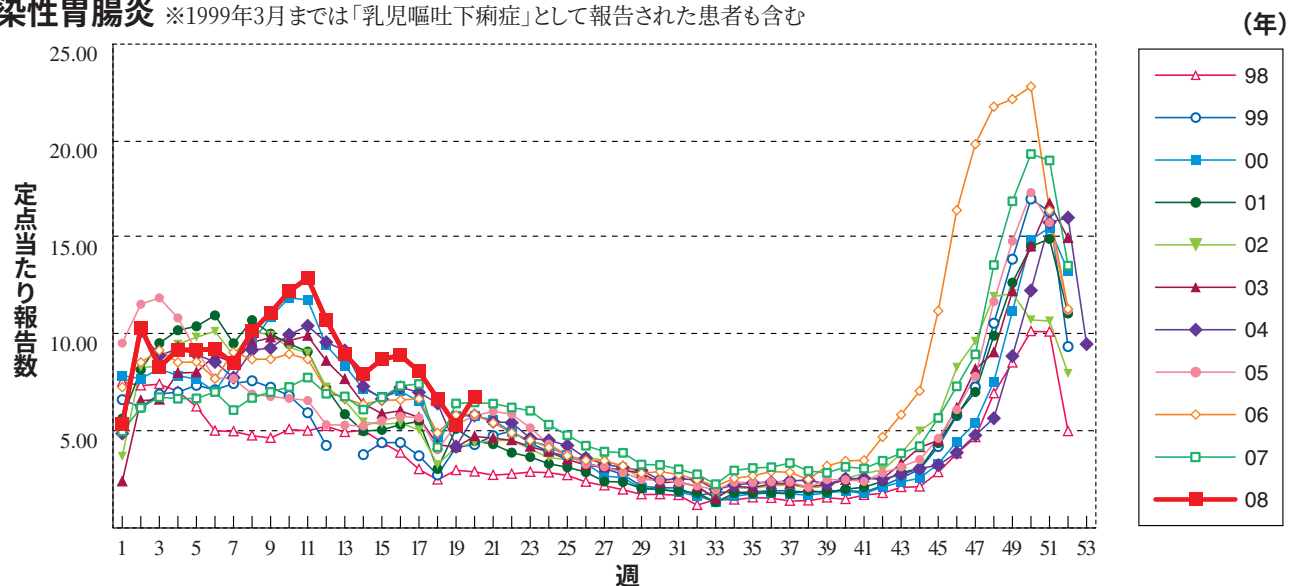
咽頭結膜熱



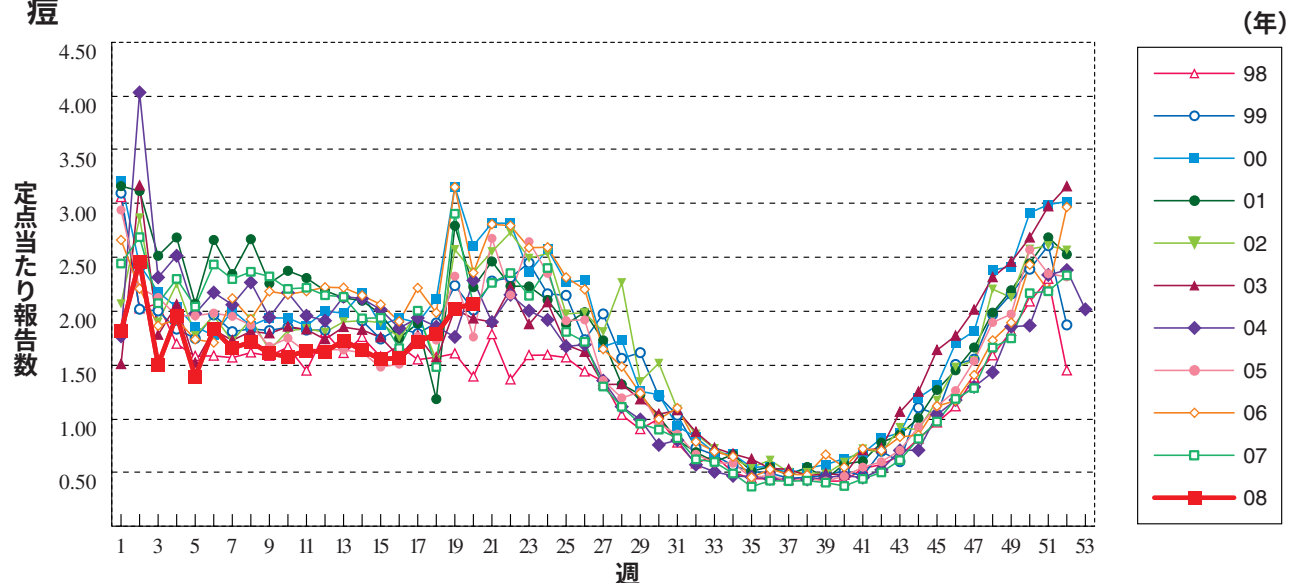
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



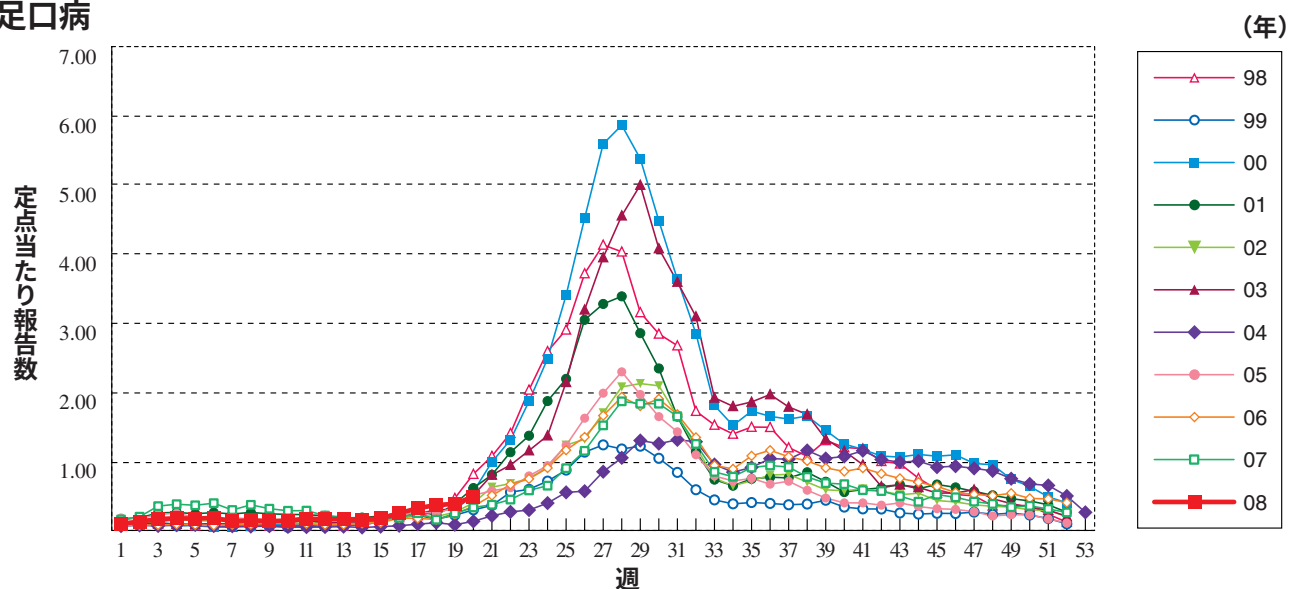
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



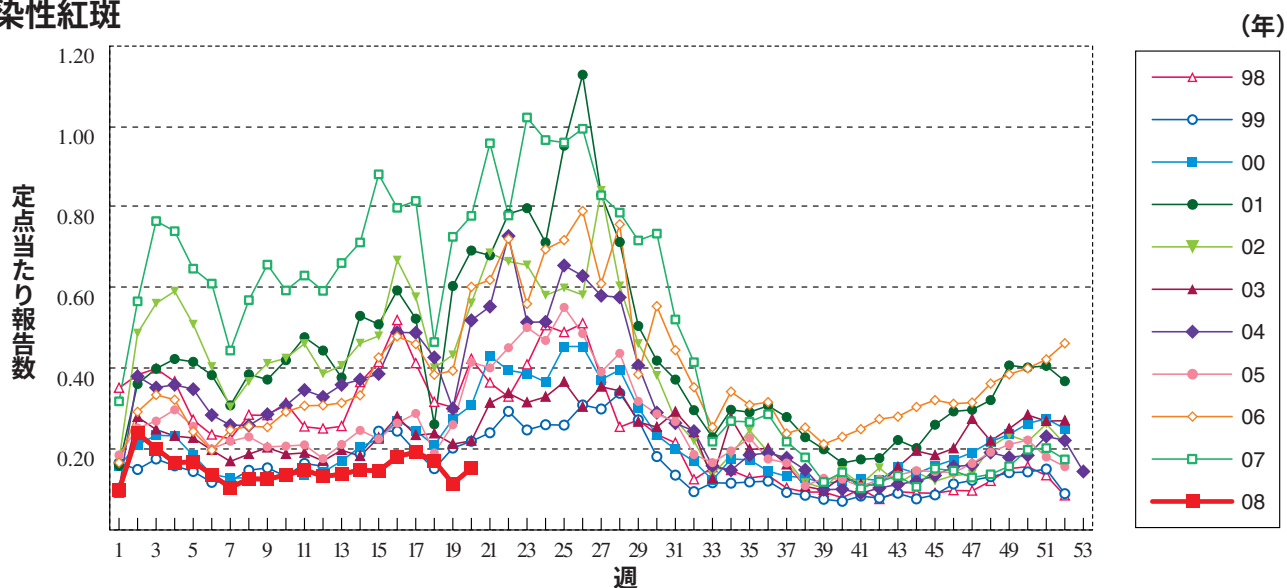
水痘



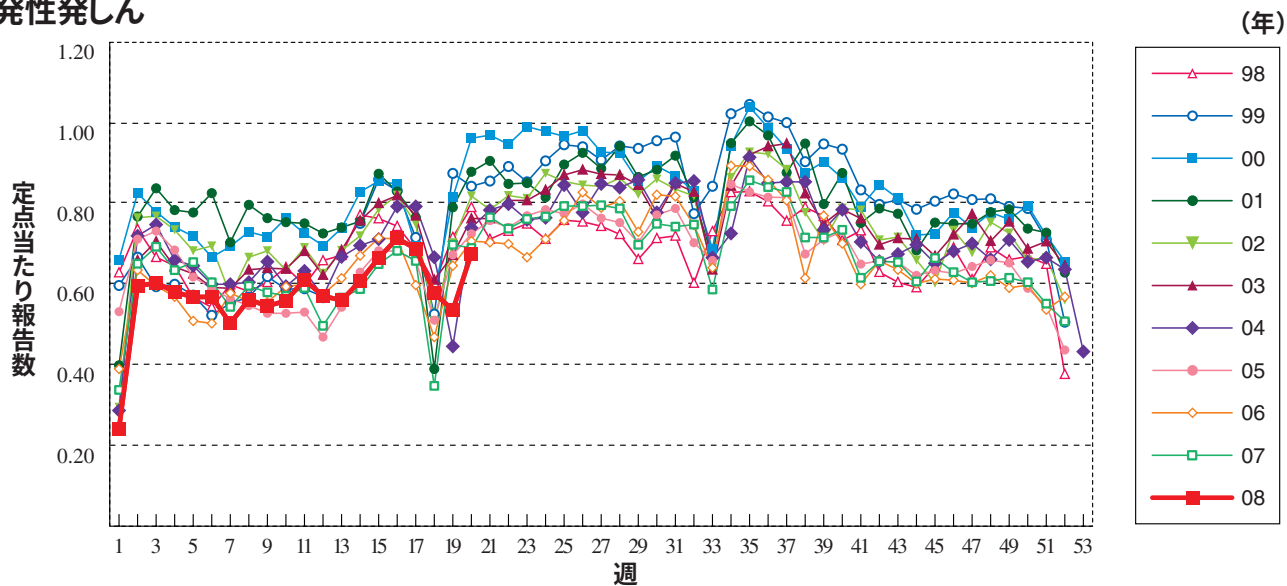
手足口病



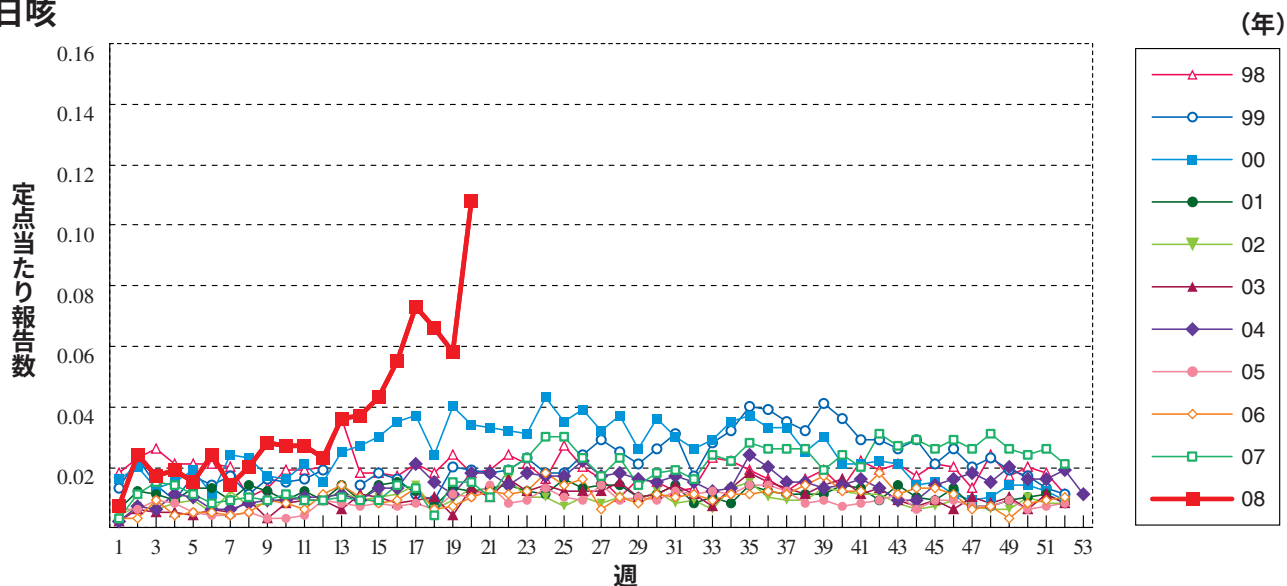
伝染性紅斑



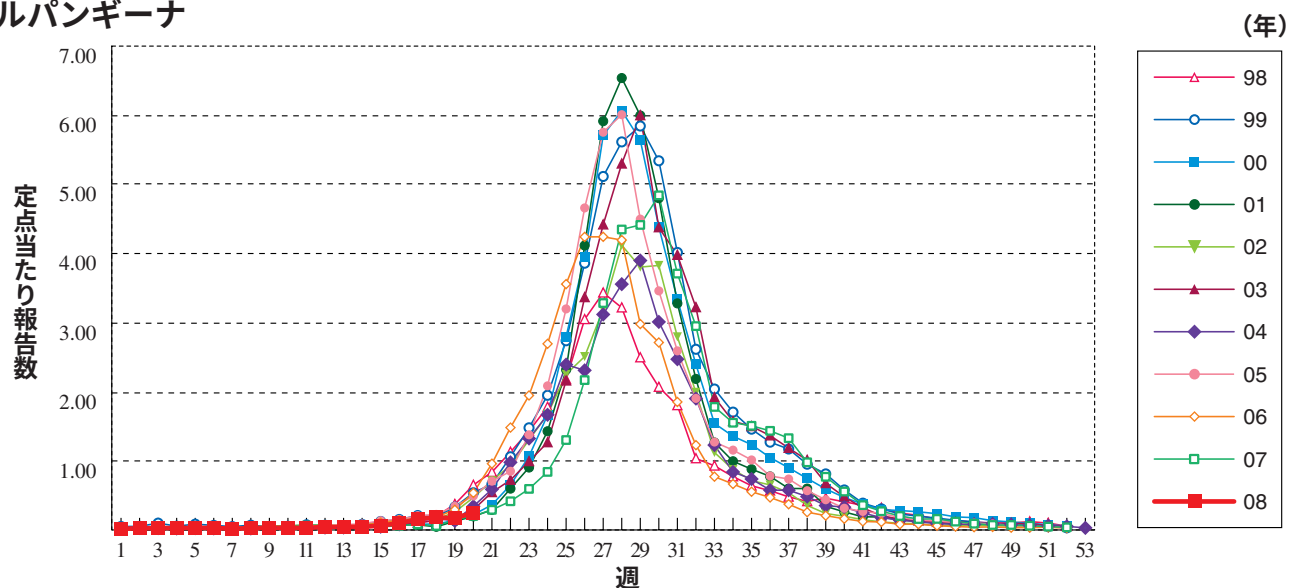
突発性発しん



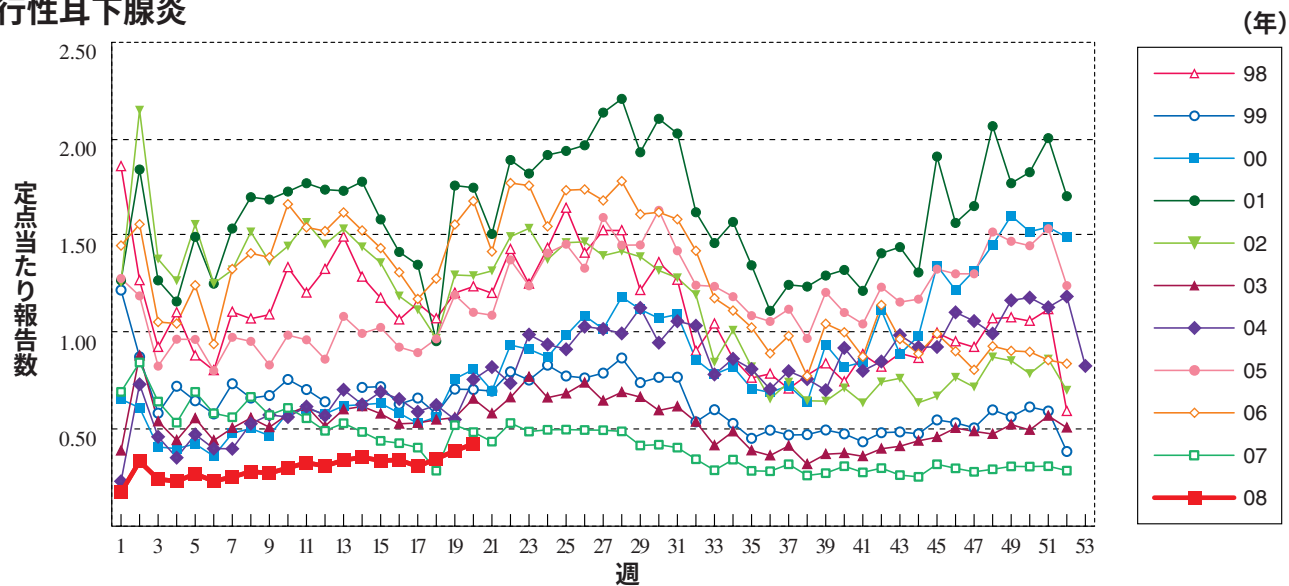
百日咳



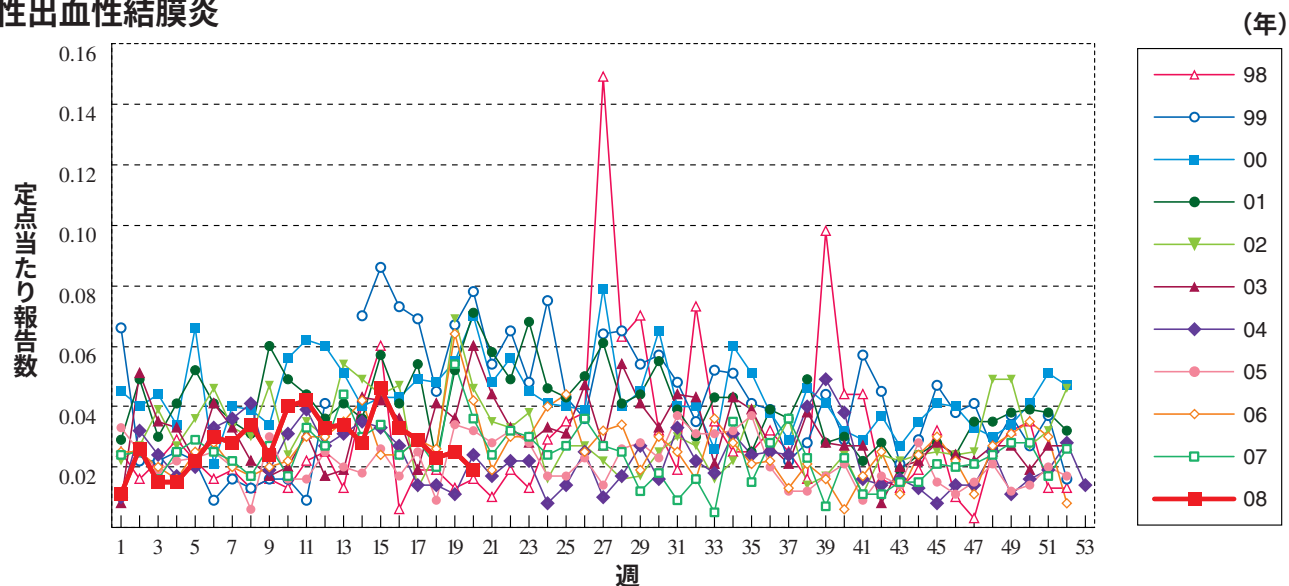
ヘルパンギーナ



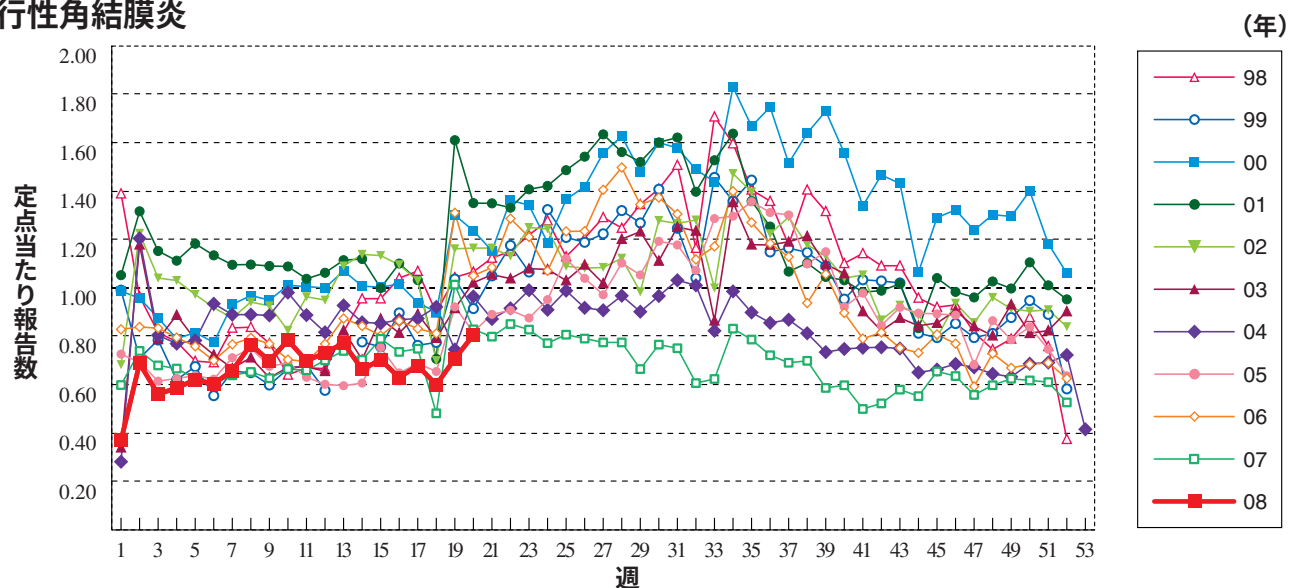
流行性耳下腺炎



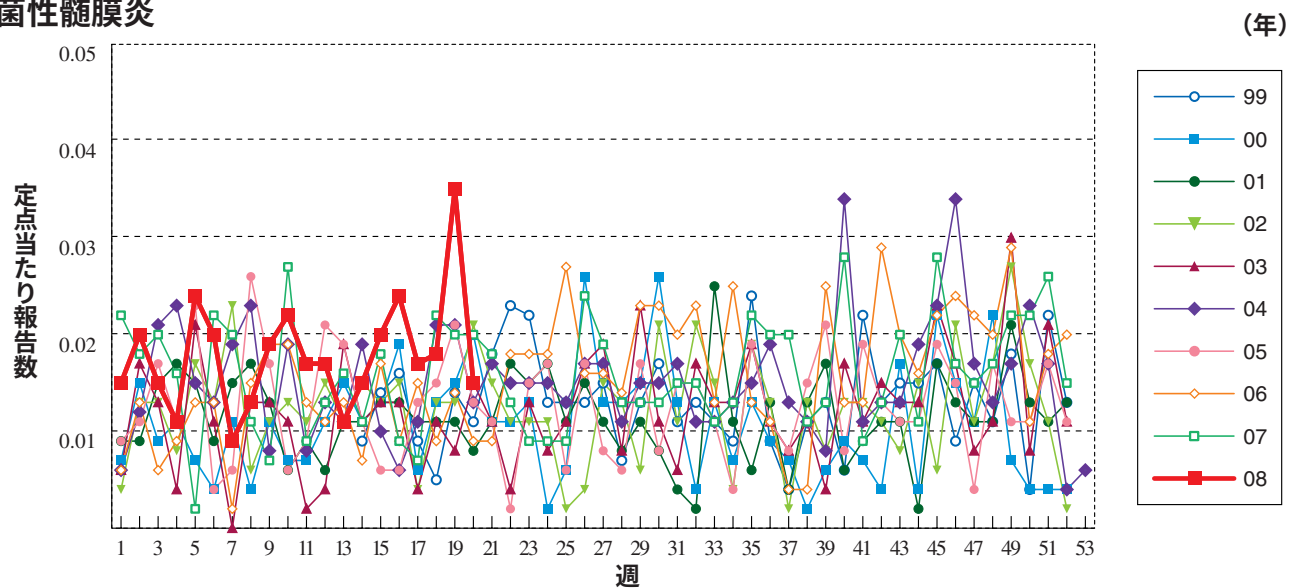
急性出血性結膜炎



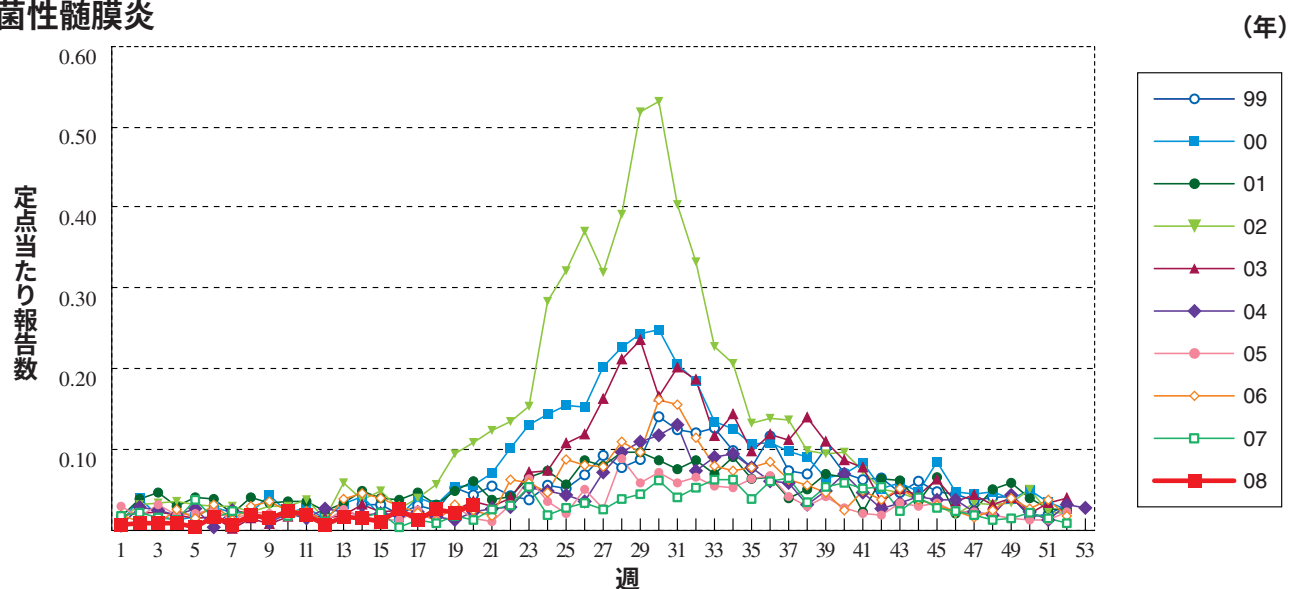
流行性角結膜炎



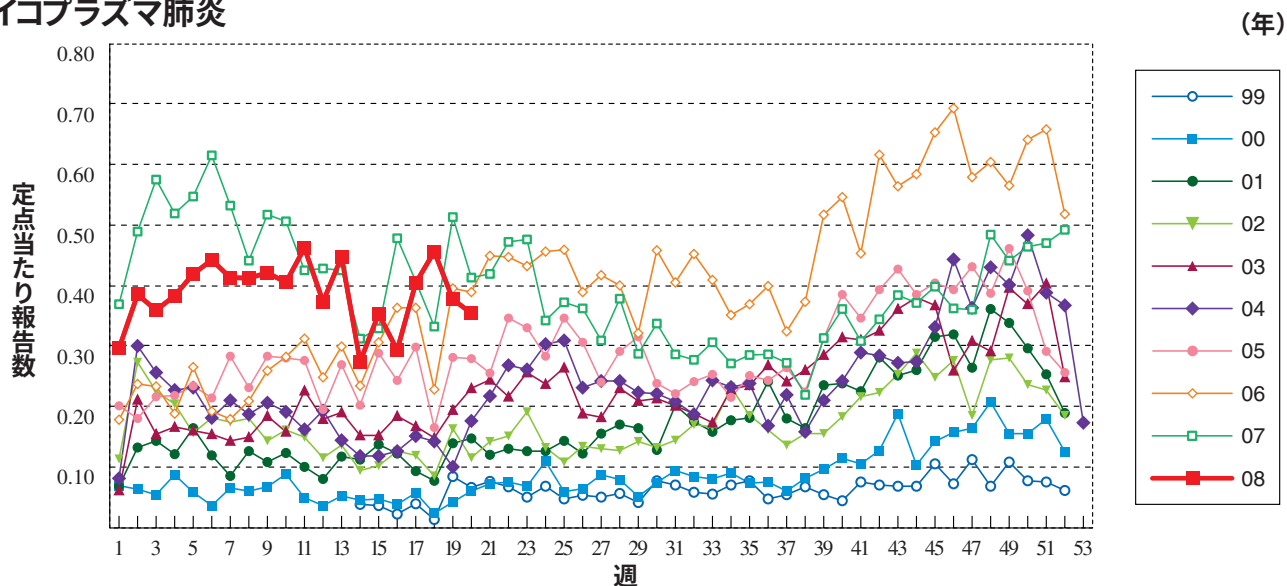
細菌性髄膜炎



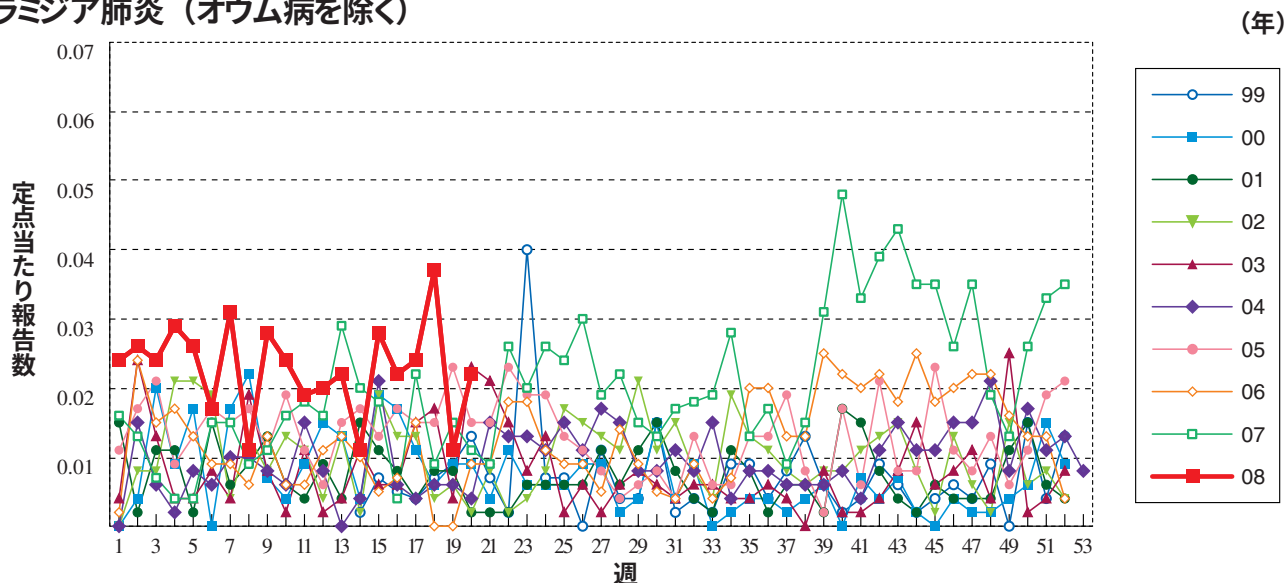
無菌性髄膜炎



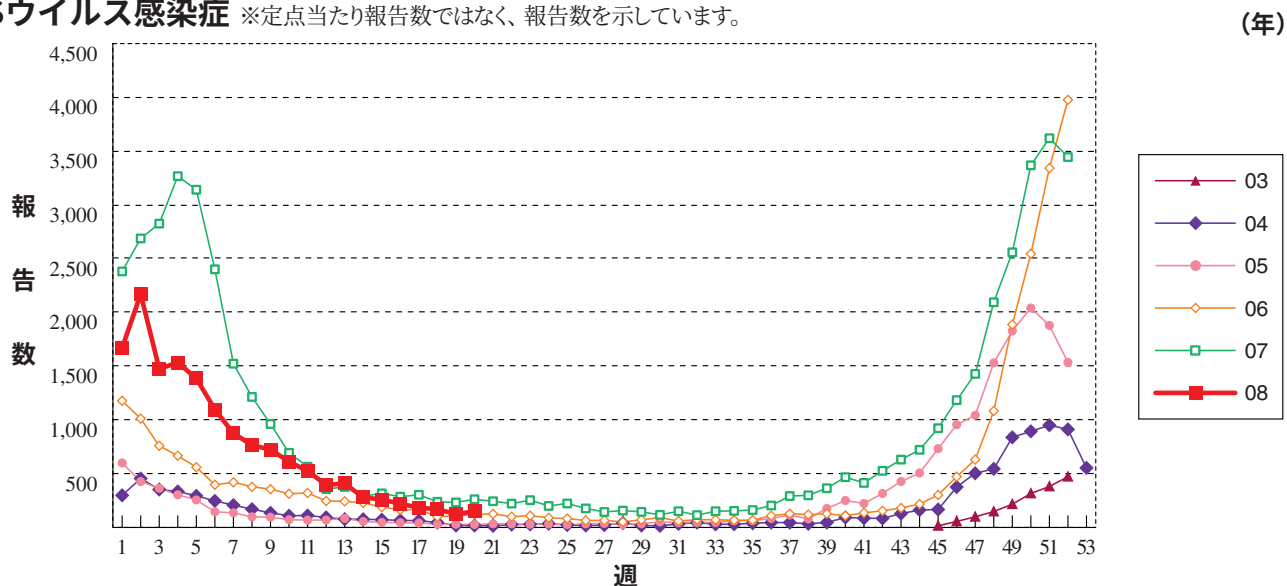
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

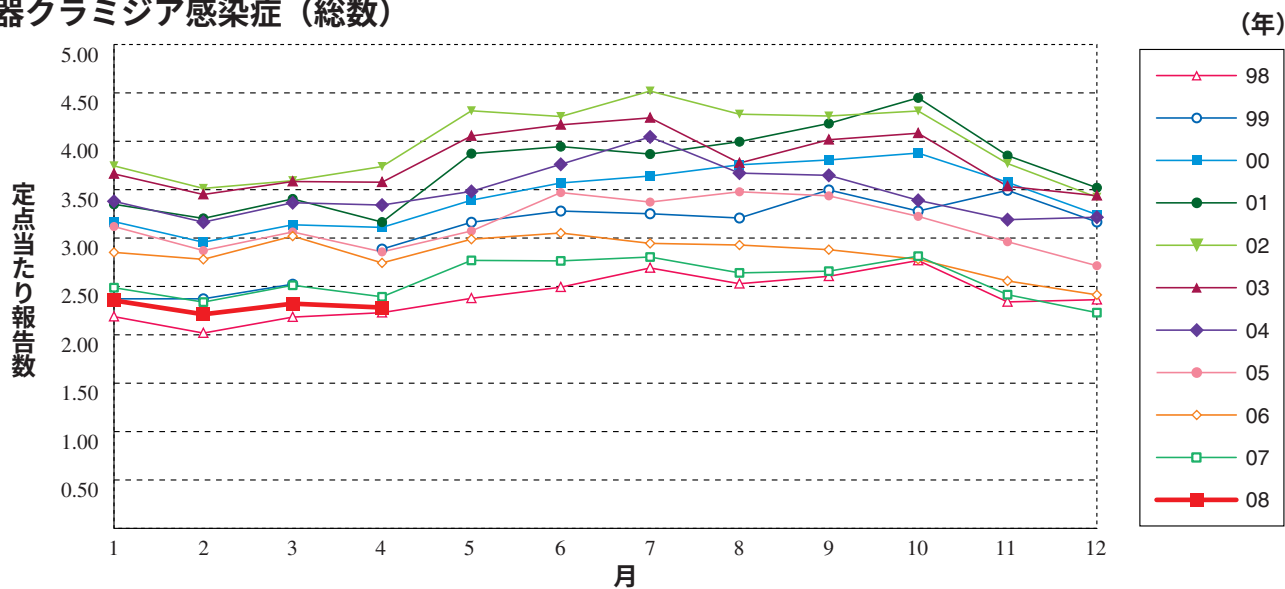




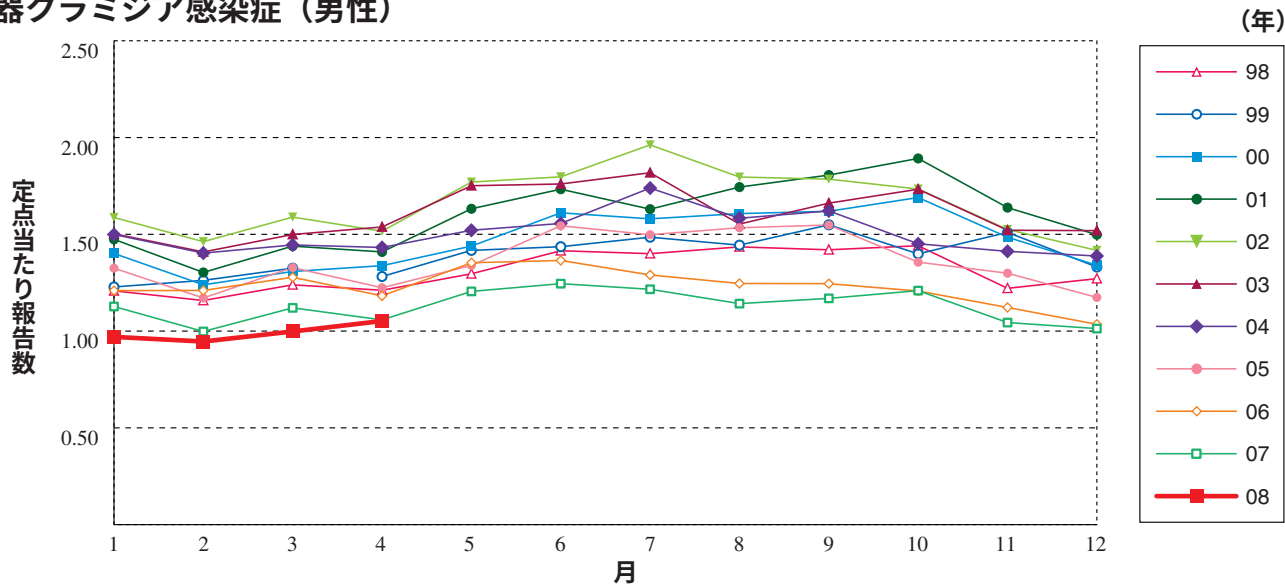
グラフ総覧(4月)

注) 1999年4月以降は定点設定が変更されております。

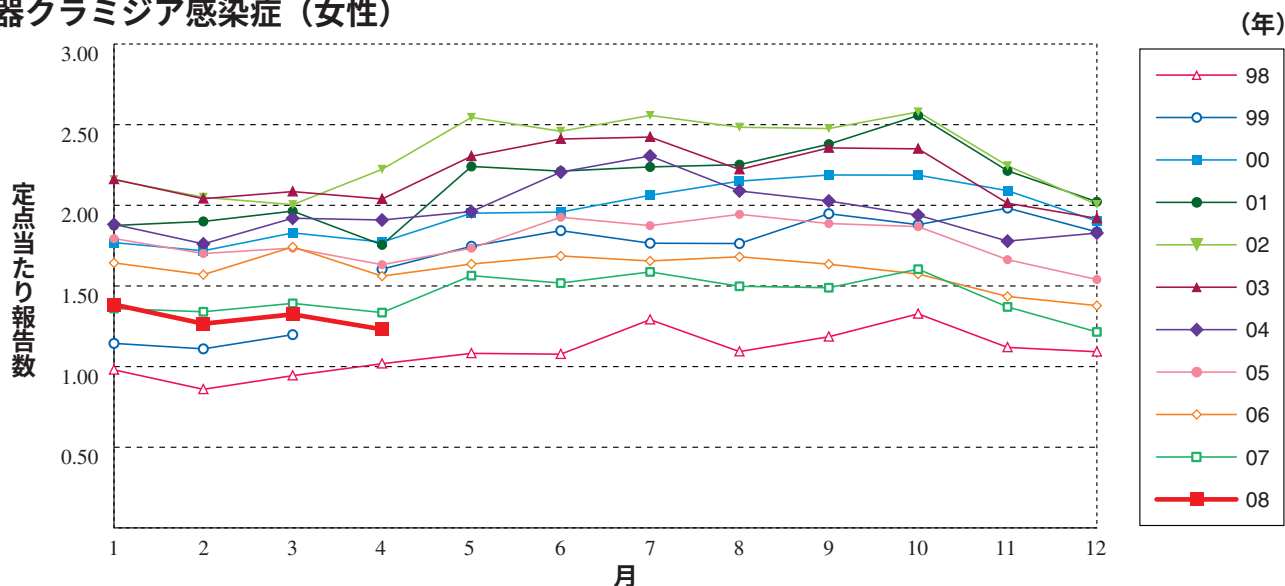
性器クラミジア感染症 (総数)



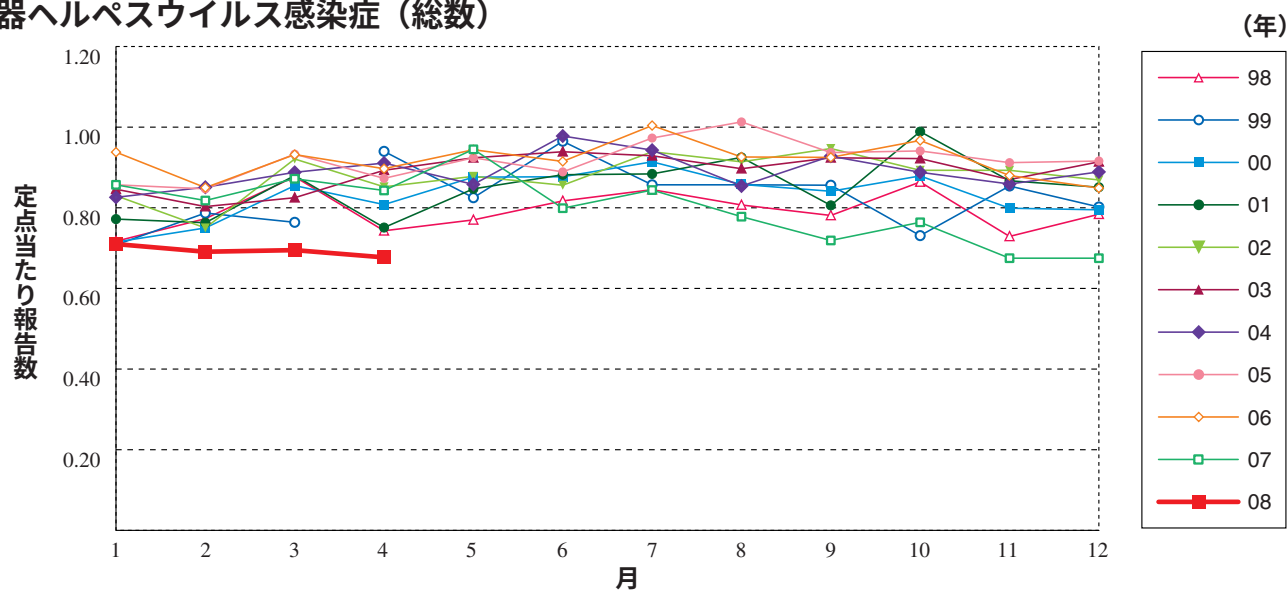
性器クラミジア感染症 (男性)



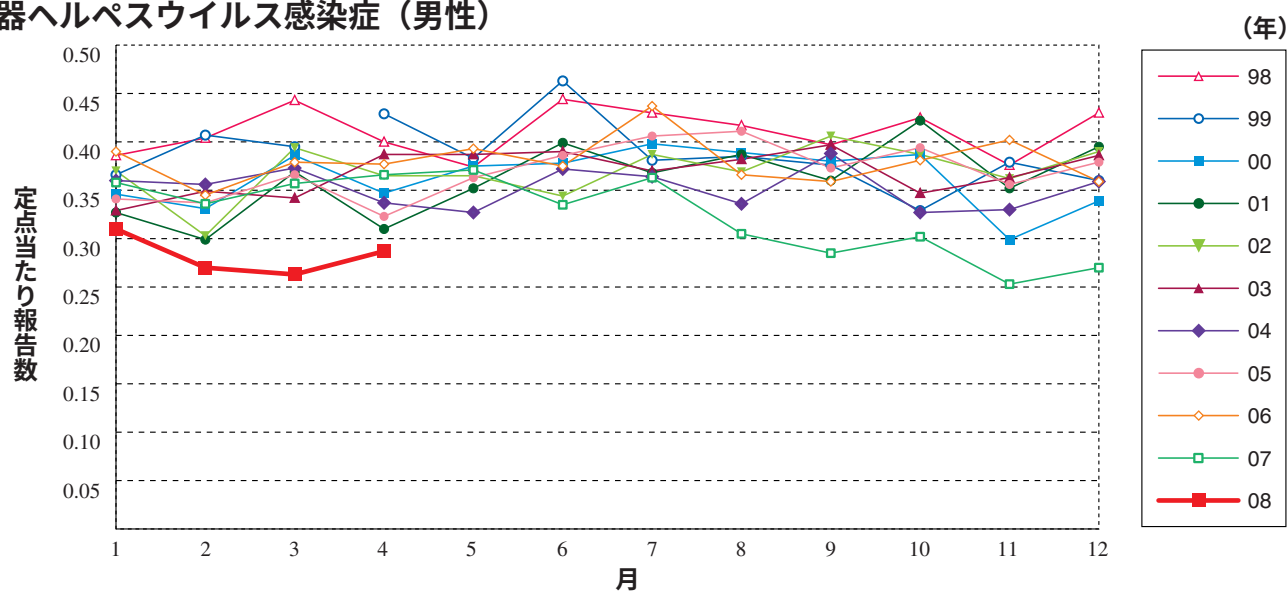
性器クラミジア感染症 (女性)



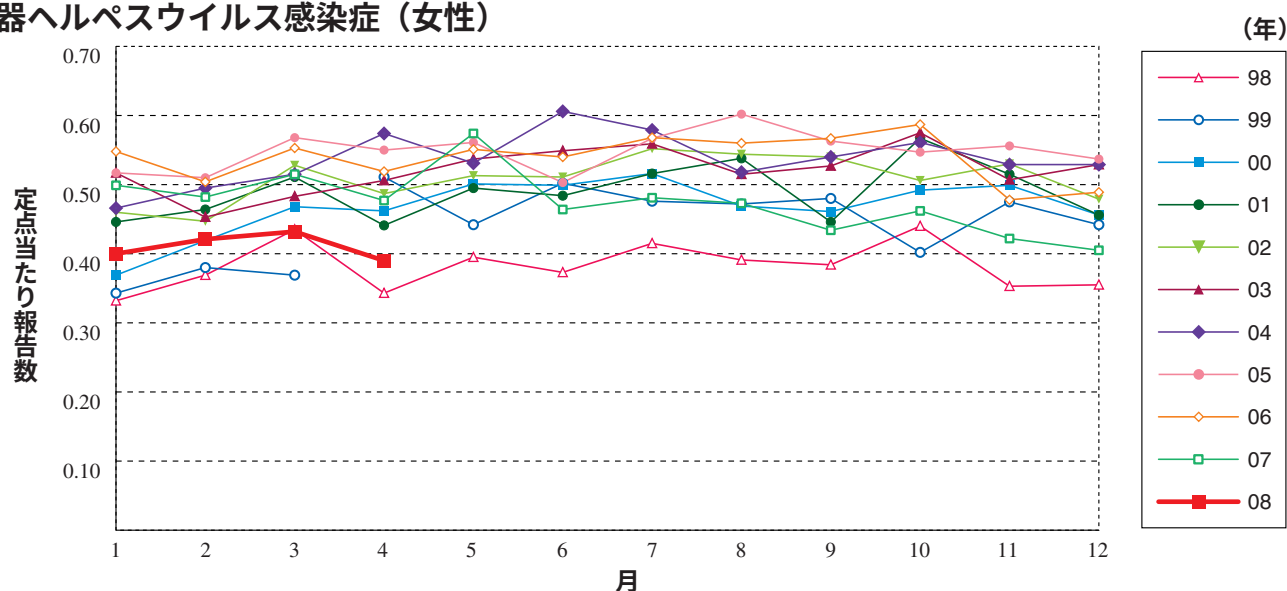
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



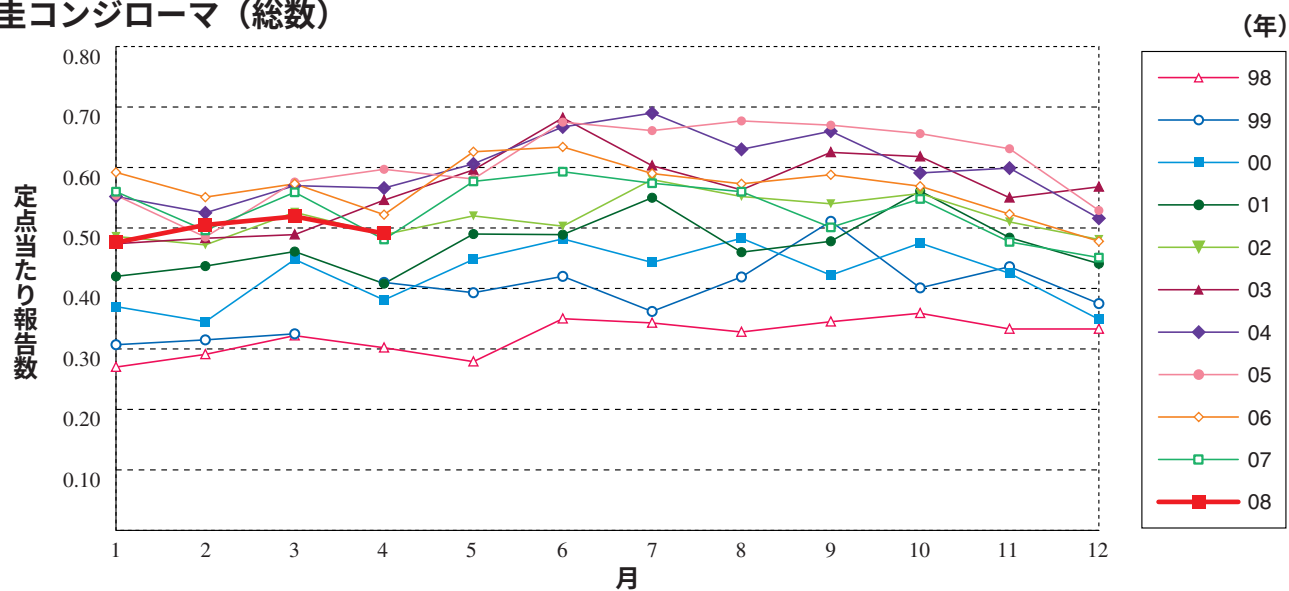
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



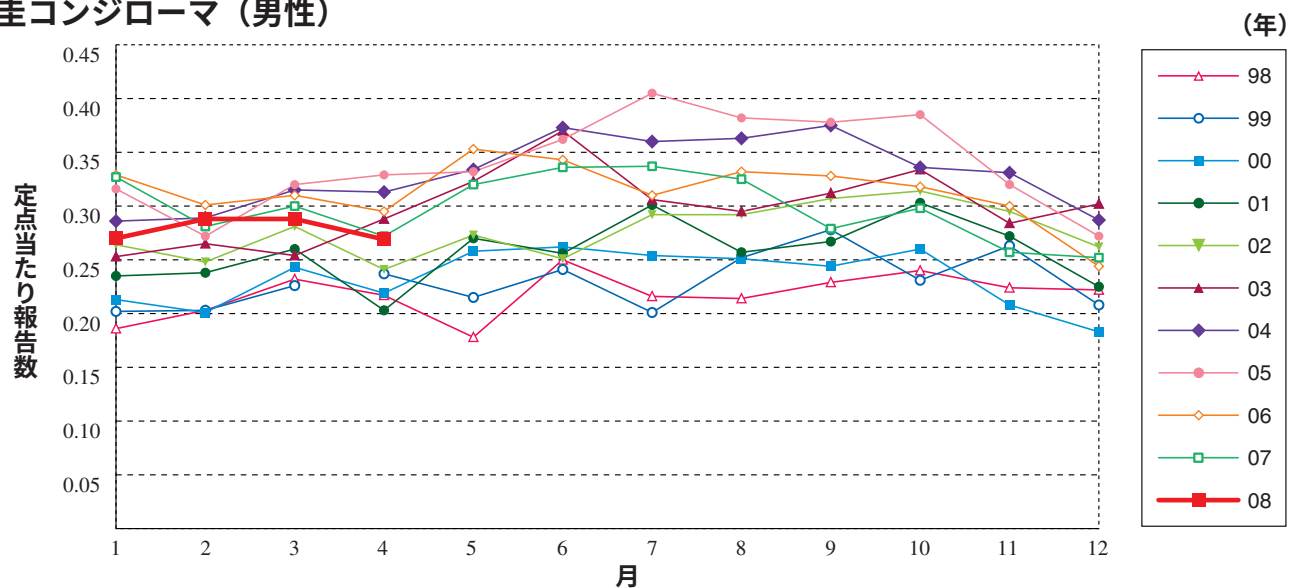
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



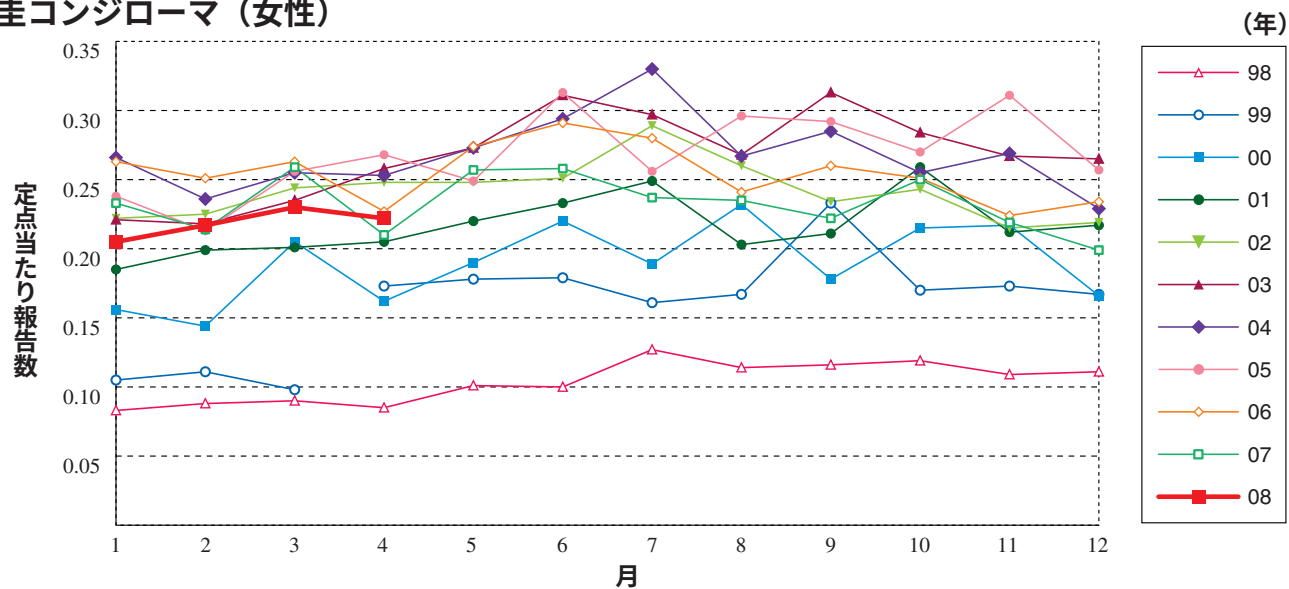
尖圭コンジローマ（総数）



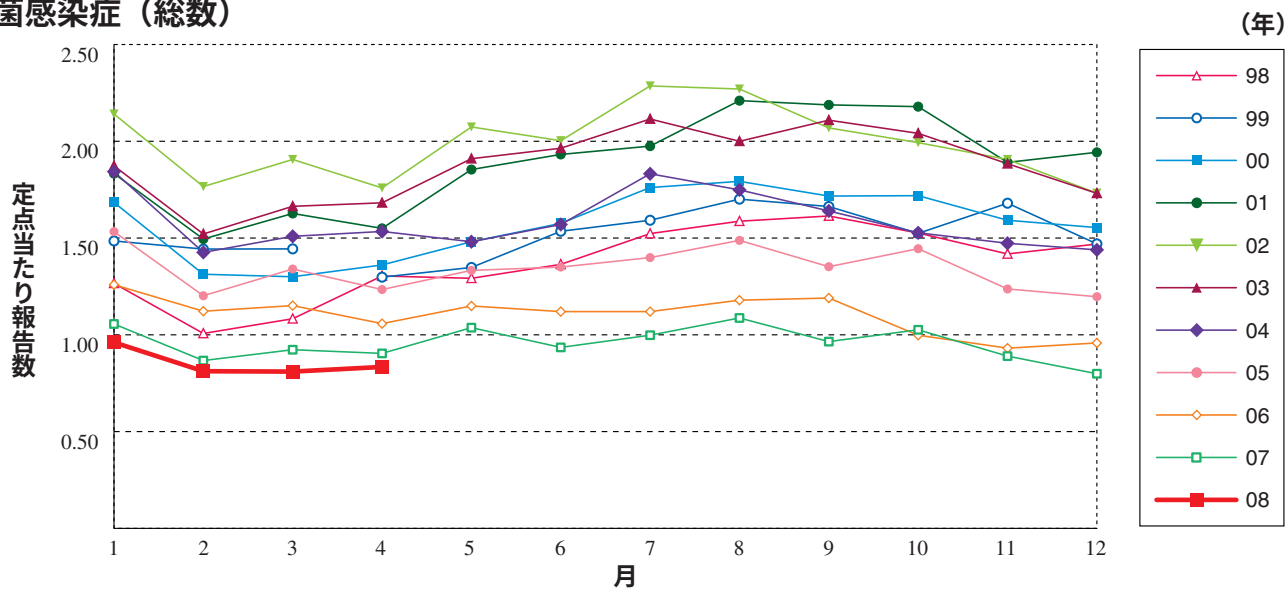
尖圭コンジローマ（男性）



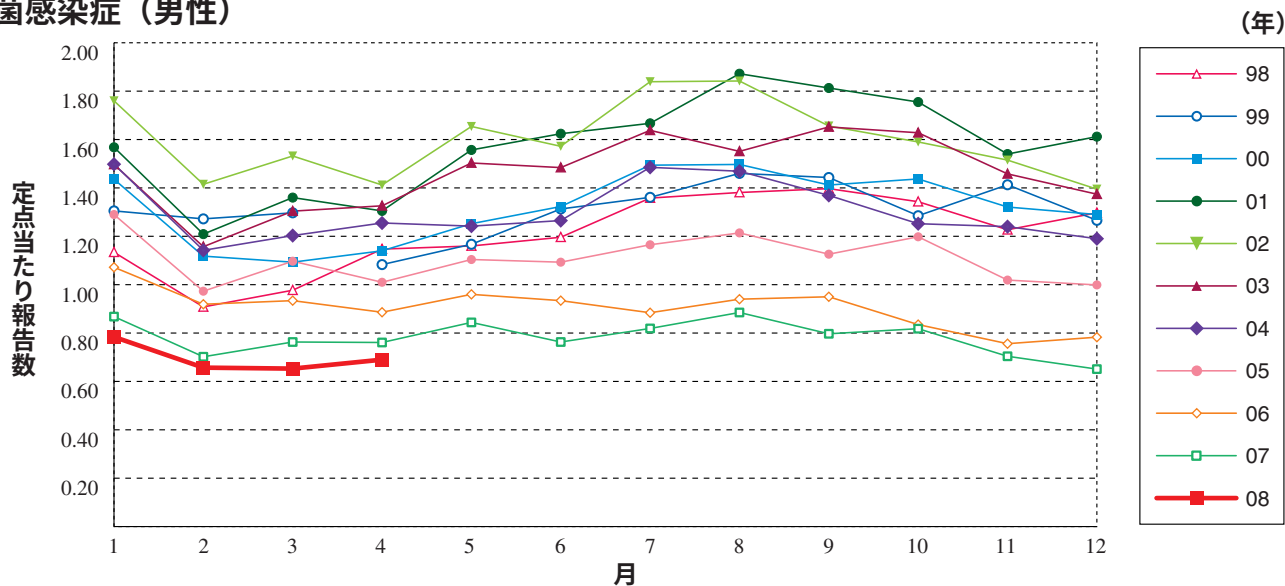
尖圭コンジローマ（女性）



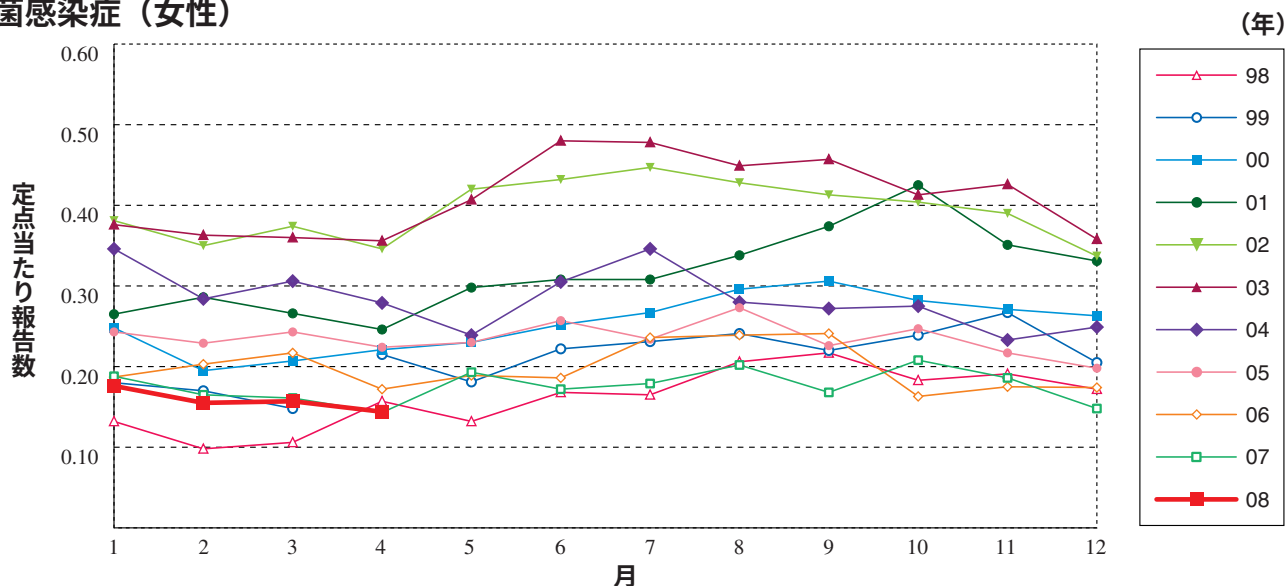
淋菌感染症（総数）



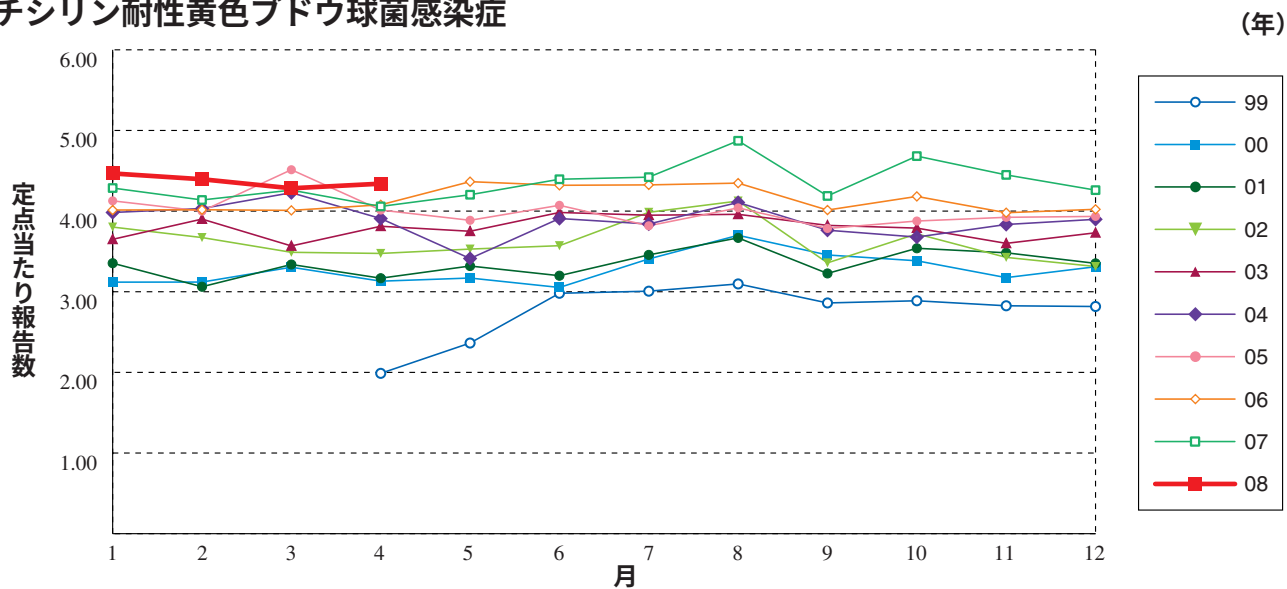
淋菌感染症（男性）



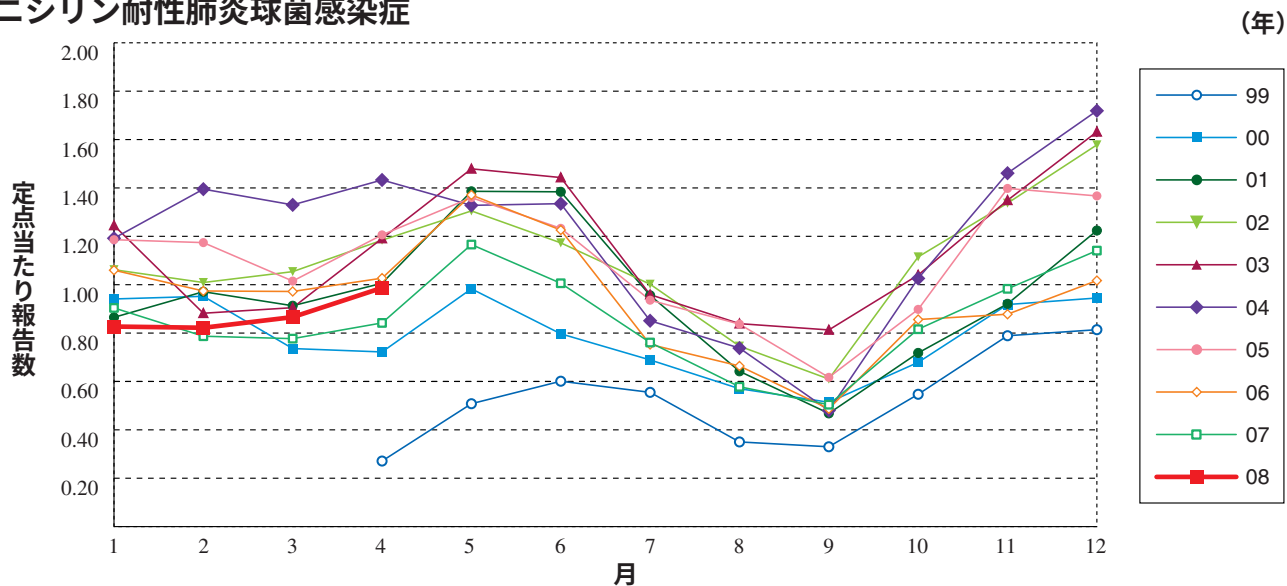
淋菌感染症（女性）



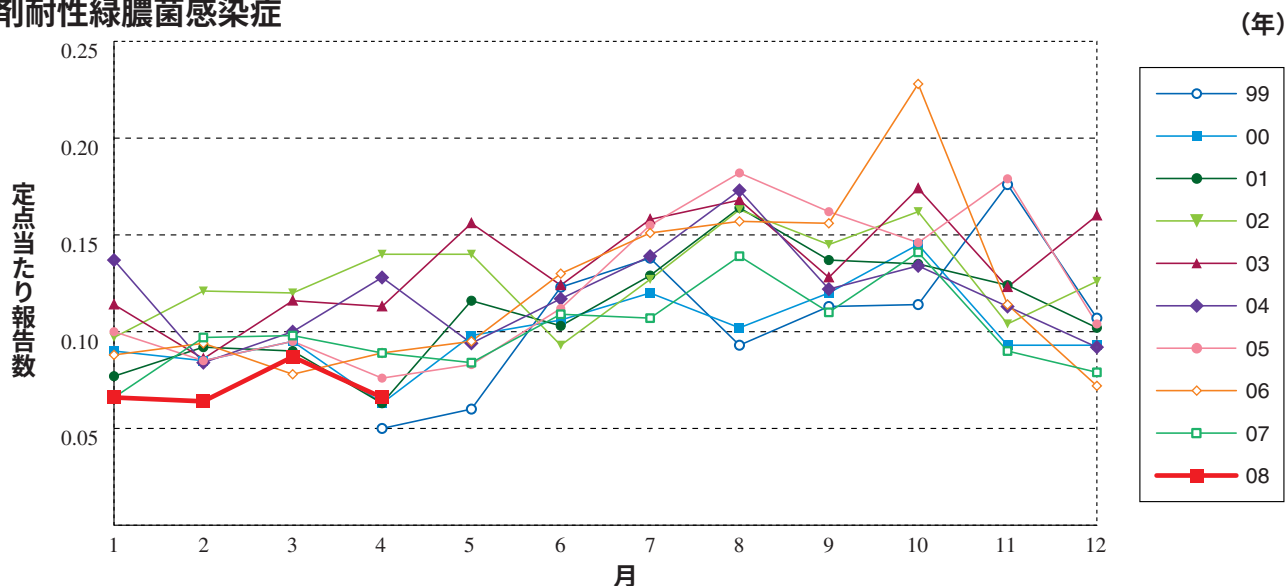
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症





4月のデータ

注) 5月12日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (総数)

2008年4月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2198	2.28	652	0.68	473	0.49	803	0.83	2040	4.34	464	0.99	31	0.07
北海道	104	2.48	22	0.52	15	0.36	19	0.45	59	2.57	4	0.17	1	0.04
青森県	31	2.38	11	0.85	5	0.38	12	0.92	9	1.50	-	-	-	-
岩手県	35	2.33	12	0.80	12	0.80	22	1.47	93	4.65	12	0.60	-	-
宮城県	49	2.58	20	1.05	12	0.63	26	1.37	32	2.67	11	0.92	2	0.17
秋田県	29	2.07	9	0.64	14	1.00	6	0.43	49	6.13	2	0.25	-	-
山形県	11	1.10	2	0.20	2	0.20	3	0.30	23	2.30	13	1.30	2	0.20
福島県	31	1.94	9	0.56	9	0.56	23	1.44	52	7.43	2	0.29	1	0.14
茨城県	128	6.10	13	0.62	10	0.48	11	0.52	33	2.54	1	0.08	-	-
栃木県	40	2.35	5	0.29	21	1.24	25	1.47	60	8.57	-	-	1	0.14
群馬県	70	2.69	15	0.58	10	0.38	16	0.62	26	3.25	16	2.00	-	-
埼玉県	112	2.07	26	0.48	26	0.48	35	0.65	17	1.89	9	1.00	-	-
千葉県	81	2.03	30	0.75	17	0.43	28	0.70	41	4.56	43	4.78	1	0.11
東京都	181	3.29	77	1.40	68	1.24	91	1.65	128	5.33	64	2.67	4	0.17
神奈川県	68	1.26	25	0.46	11	0.20	27	0.50	35	3.89	27	3.00	2	0.22
新潟県	21	1.40	11	0.73	1	0.07	19	1.27	112	8.62	12	0.92	1	0.08
富山県	17	1.70	4	0.40	7	0.70	8	0.80	15	3.00	6	1.20	-	-
石川県	14	1.40	7	0.70	3	0.30	4	0.40	25	5.00	-	-	-	-
福井県	6	1.20	2	0.40	-	-	-	-	31	5.17	10	1.67	-	-
山梨県	13	1.44	11	1.22	2	0.22	4	0.44	20	2.00	3	0.30	2	0.20
長野県	33	2.06	7	0.44	7	0.44	12	0.75	33	3.00	8	0.73	-	-
岐阜県	16	1.14	8	0.57	4	0.29	10	0.71	20	4.00	4	0.80	-	-
静岡県	56	1.87	8	0.27	6	0.20	15	0.50	54	5.40	18	1.80	-	-
愛知県	152	2.53	52	0.87	35	0.58	52	0.87	98	6.13	10	0.63	-	-
三重県	16	1.07	9	0.60	4	0.27	5	0.33	39	4.33	2	0.22	-	-
滋賀県	2	0.22	3	0.33	2	0.22	1	0.11	61	8.71	2	0.29	-	-
京都府	33	1.43	10	0.43	7	0.30	10	0.43	10	1.43	-	-	-	-
大阪府	219	3.48	59	0.94	57	0.90	83	1.32	55	3.93	17	1.21	2	0.14
兵庫県	82	1.78	27	0.59	14	0.30	27	0.59	29	2.42	5	0.42	-	-
奈良県	7	0.78	2	0.22	3	0.33	3	0.33	33	5.50	5	0.83	-	-
和歌山県	12	1.50	1	0.13	1	0.13	8	1.00	51	4.64	12	1.09	-	-
鳥取県	43	8.60	6	1.20	1	0.20	23	4.60	14	2.80	2	0.40	-	-
島根県	16	2.67	2	0.33	2	0.33	6	1.00	38	4.75	7	0.88	2	0.25
岡山県	34	1.55	8	0.36	8	0.36	11	0.50	17	3.40	2	0.40	-	-
広島県	58	2.52	13	0.57	8	0.35	30	1.30	101	4.81	27	1.29	1	0.05
山口県	21	1.75	15	1.25	8	0.67	7	0.58	57	6.33	20	2.22	1	0.11
徳島県	15	2.50	6	1.00	5	0.83	3	0.50	35	5.00	-	-	1	0.14
香川県	15	1.00	7	0.47	5	0.33	10	0.67	28	5.60	1	0.20	-	-
愛媛県	24	2.18	4	0.36	6	0.55	10	0.91	16	2.67	1	0.17	-	-
高知県	2	0.33	-	-	1	0.17	1	0.17	30	4.29	16	2.29	2	0.29
福岡県	96	2.53	35	0.92	19	0.50	45	1.18	73	4.87	10	0.67	-	-
佐賀県	13	1.86	4	0.57	1	0.14	-	-	20	3.33	8	1.33	-	-
長崎県	19	1.90	9	0.90	1	0.10	4	0.40	71	5.92	1	0.08	-	-
熊本県	60	4.62	24	1.85	7	0.54	19	1.46	79	5.27	3	0.20	-	-
大分県	8	0.80	7	0.70	2	0.20	4	0.40	50	4.55	29	2.64	-	-
宮崎県	27	2.08	7	0.54	5	0.38	2	0.15	23	3.29	3	0.43	2	0.29
鹿児島県	36	2.25	6	0.38	4	0.25	20	1.25	22	1.83	-	-	3	0.25
沖縄県	42	3.50	2	0.17	5	0.42	3	0.25	23	3.29	16	2.29	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2008年4月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1013	1.05	276	0.29	259	0.27	664	0.69	1315	2.80	272	0.58	23	0.05
北海道	24	0.57	10	0.24	8	0.19	12	0.29	36	1.57	3	0.13	1	0.04
青森県	11	0.85	7	0.54	2	0.15	8	0.62	7	1.17	-	-	-	-
岩手県	16	1.07	2	0.13	8	0.53	16	1.07	59	2.95	4	0.20	-	-
宮城県	24	1.26	7	0.37	8	0.42	24	1.26	20	1.67	4	0.33	1	0.08
秋田県	14	1.00	5	0.36	9	0.64	4	0.29	34	4.25	2	0.25	-	-
山形県	3	0.30	-	-	2	0.20	3	0.30	15	1.50	5	0.50	2	0.20
福島県	15	0.94	5	0.31	3	0.19	21	1.31	35	5.00	-	-	1	0.14
茨城県	65	3.10	3	0.14	4	0.19	6	0.29	16	1.23	-	-	-	-
栃木県	22	1.29	3	0.18	12	0.71	25	1.47	42	6.00	-	-	1	0.14
群馬県	38	1.46	3	0.12	5	0.19	16	0.62	19	2.38	13	1.63	-	-
埼玉県	46	0.85	10	0.19	16	0.30	31	0.57	11	1.22	5	0.56	-	-
千葉県	35	0.88	16	0.40	9	0.23	25	0.63	24	2.67	21	2.33	1	0.11
東京都	94	1.71	50	0.91	43	0.78	77	1.40	83	3.46	49	2.04	3	0.13
神奈川県	38	0.70	12	0.22	8	0.15	24	0.44	25	2.78	11	1.22	-	-
新潟県	14	0.93	3	0.20	1	0.07	17	1.13	78	6.00	11	0.85	1	0.08
富山県	10	1.00	-	-	3	0.30	7	0.70	6	1.20	5	1.00	-	-
石川県	5	0.50	4	0.40	3	0.30	4	0.40	10	2.00	-	-	-	-
福井県	2	0.40	2	0.40	-	-	-	-	19	3.17	5	0.83	-	-
山梨県	1	0.11	-	-	-	-	2	0.22	11	1.10	3	0.30	1	0.10
長野県	12	0.75	5	0.31	6	0.38	12	0.75	27	2.45	4	0.36	-	-
岐阜県	6	0.43	6	0.43	4	0.29	8	0.57	14	2.80	2	0.40	-	-
静岡県	22	0.73	1	0.03	5	0.17	7	0.23	33	3.30	11	1.10	-	-
愛知県	83	1.38	18	0.30	20	0.33	46	0.77	66	4.13	7	0.44	-	-
三重県	5	0.33	3	0.20	1	0.07	5	0.33	24	2.67	1	0.11	-	-
滋賀県	1	0.11	-	-	1	0.11	1	0.11	32	4.57	1	0.14	-	-
京都府	6	0.26	1	0.04	2	0.09	5	0.22	7	1.00	-	-	-	-
大阪府	79	1.25	25	0.40	24	0.38	62	0.98	35	2.50	11	0.79	2	0.14
兵庫県	38	0.83	14	0.30	14	0.30	21	0.46	19	1.58	3	0.25	-	-
奈良県	5	0.56	-	-	1	0.11	3	0.33	24	4.00	2	0.33	-	-
和歌山県	5	0.63	1	0.13	1	0.13	8	1.00	40	3.64	5	0.45	-	-
鳥取県	36	7.20	6	1.20	1	0.20	22	4.40	7	1.40	1	0.20	-	-
島根県	8	1.33	-	-	2	0.33	6	1.00	25	3.13	3	0.38	1	0.13
岡山県	12	0.55	2	0.09	3	0.14	9	0.41	15	3.00	2	0.40	-	-
広島県	32	1.39	2	0.09	3	0.13	25	1.09	67	3.19	15	0.71	-	-
山口県	8	0.67	4	0.33	5	0.42	6	0.50	39	4.33	14	1.56	1	0.11
徳島県	14	2.33	4	0.67	2	0.33	3	0.50	21	3.00	-	-	-	-
香川県	9	0.60	5	0.33	4	0.27	7	0.47	23	4.60	-	-	-	-
愛媛県	9	0.82	3	0.27	3	0.27	9	0.82	6	1.00	1	0.17	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	19	2.71	7	1.00	2	0.29
福岡県	59	1.55	18	0.47	6	0.16	41	1.08	33	2.20	5	0.33	-	-
佐賀県	10	1.43	-	-	-	-	-	-	13	2.17	7	1.17	-	-
長崎県	13	1.30	3	0.30	-	-	4	0.40	46	3.83	1	0.08	-	-
熊本県	16	1.23	8	0.62	1	0.08	11	0.85	51	3.40	2	0.13	-	-
大分県	4	0.40	2	0.20	-	-	3	0.30	31	2.82	14	1.27	-	-
宮崎県	14	1.08	1	0.08	3	0.23	2	0.15	19	2.71	-	-	2	0.29
鹿児島県	23	1.44	2	0.13	3	0.19	15	0.94	13	1.08	-	-	3	0.25
沖縄県	7	0.58	-	-	-	-	1	0.08	16	2.29	12	1.71	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2008年4月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1185	1.23	376	0.39	214	0.22	139	0.14	725	1.54	192	0.41	8	0.02
北海道	80	1.90	12	0.29	7	0.17	7	0.17	23	1.00	1	0.04	-	-
青森県	20	1.54	4	0.31	3	0.23	4	0.31	2	0.33	-	-	-	-
岩手県	19	1.27	10	0.67	4	0.27	6	0.40	34	1.70	8	0.40	-	-
宮城県	25	1.32	13	0.68	4	0.21	2	0.11	12	1.00	7	0.58	1	0.08
秋田県	15	1.07	4	0.29	5	0.36	2	0.14	15	1.88	-	-	-	-
山形県	8	0.80	2	0.20	-	-	-	-	8	0.80	8	0.80	-	-
福島県	16	1.00	4	0.25	6	0.38	2	0.13	17	2.43	2	0.29	-	-
茨城県	63	3.00	10	0.48	6	0.29	5	0.24	17	1.31	1	0.08	-	-
栃木県	18	1.06	2	0.12	9	0.53	-	-	18	2.57	-	-	-	-
群馬県	32	1.23	12	0.46	5	0.19	-	-	7	0.88	3	0.38	-	-
埼玉県	66	1.22	16	0.30	10	0.19	4	0.07	6	0.67	4	0.44	-	-
千葉県	46	1.15	14	0.35	8	0.20	3	0.08	17	1.89	22	2.44	-	-
東京都	87	1.58	27	0.49	25	0.45	14	0.25	45	1.88	15	0.63	1	0.04
神奈川県	30	0.56	13	0.24	3	0.06	3	0.06	10	1.11	16	1.78	2	0.22
新潟県	7	0.47	8	0.53	-	-	2	0.13	34	2.62	1	0.08	-	-
富山県	7	0.70	4	0.40	4	0.40	1	0.10	9	1.80	1	0.20	-	-
石川県	9	0.90	3	0.30	-	-	-	-	15	3.00	-	-	-	-
福井県	4	0.80	-	-	-	-	-	-	12	2.00	5	0.83	-	-
山梨県	12	1.33	11	1.22	2	0.22	2	0.22	9	0.90	-	-	1	0.10
長野県	21	1.31	2	0.13	1	0.06	-	-	6	0.55	4	0.36	-	-
岐阜県	10	0.71	2	0.14	-	-	2	0.14	6	1.20	2	0.40	-	-
静岡県	34	1.13	7	0.23	1	0.03	8	0.27	21	2.10	7	0.70	-	-
愛知県	69	1.15	34	0.57	15	0.25	6	0.10	32	2.00	3	0.19	-	-
三重県	11	0.73	6	0.40	3	0.20	-	-	15	1.67	1	0.11	-	-
滋賀県	1	0.11	3	0.33	1	0.11	-	-	29	4.14	1	0.14	-	-
京都府	27	1.17	9	0.39	5	0.22	5	0.22	3	0.43	-	-	-	-
大阪府	140	2.22	34	0.54	33	0.52	21	0.33	20	1.43	6	0.43	-	-
兵庫県	44	0.96	13	0.28	-	-	6	0.13	10	0.83	2	0.17	-	-
奈良県	2	0.22	2	0.22	2	0.22	-	-	9	1.50	3	0.50	-	-
和歌山県	7	0.88	-	-	-	-	-	-	11	1.00	7	0.64	-	-
鳥取県	7	1.40	-	-	-	-	1	0.20	7	1.40	1	0.20	-	-
島根県	8	1.33	2	0.33	-	-	-	-	13	1.63	4	0.50	1	0.13
岡山県	22	1.00	6	0.27	5	0.23	2	0.09	2	0.40	-	-	-	-
広島県	26	1.13	11	0.48	5	0.22	5	0.22	34	1.62	12	0.57	1	0.05
山口県	13	1.08	11	0.92	3	0.25	1	0.08	18	2.00	6	0.67	-	-
徳島県	1	0.17	2	0.33	3	0.50	-	-	14	2.00	-	-	1	0.14
香川県	6	0.40	2	0.13	1	0.07	3	0.20	5	1.00	1	0.20	-	-
愛媛県	15	1.36	1	0.09	3	0.27	1	0.09	10	1.67	-	-	-	-
高知県	2	0.33	-	-	1	0.17	1	0.17	11	1.57	9	1.29	-	-
福岡県	37	0.97	17	0.45	13	0.34	4	0.11	40	2.67	5	0.33	-	-
佐賀県	3	0.43	4	0.57	1	0.14	-	-	7	1.17	1	0.17	-	-
長崎県	6	0.60	6	0.60	1	0.10	-	-	25	2.08	-	-	-	-
熊本県	44	3.38	16	1.23	6	0.46	8	0.62	28	1.87	1	0.07	-	-
大分県	4	0.40	5	0.50	2	0.20	1	0.10	19	1.73	15	1.36	-	-
宮崎県	13	1.00	6	0.46	2	0.15	-	-	4	0.57	3	0.43	-	-
鹿児島県	13	0.81	4	0.25	1	0.06	5	0.31	9	0.75	-	-	-	-
沖縄県	35	2.92	2	0.17	5	0.42	2	0.17	7	1.00	4	0.57	-	-



20週のデータ

注) 表中の報告数は5月21日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年20週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	291	8791	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14	234	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	187	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	52	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	139	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	72	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	71	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	86	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	135	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	111	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	75	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	429	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	482	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	1403	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	427	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	126	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	79	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	63	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	61	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	101	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	158	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	176	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	670	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	125	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	95	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	210	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	557	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	334	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	118	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	111	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	43	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	89	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	209	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	97	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	58	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	51	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	94	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	60	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	420	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	66	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	145	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	95	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	89	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	112	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	140	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	75	

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年20週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	17	4	103	53	426	1	19	-	15	-	18
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	8	-	2	-	-	-	7
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	4	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	3	1	6	-	2	-	1	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	2	10	-	-	-	2	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	2	3	22	2	24	1	5	-	2	-	4
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	2	13	-	2	-	3	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	7	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	10	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	1	5	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	16	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	9	-	1	-	1	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	4	17	-	1	-	1	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	7	-	3	-	3	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	5	33	-	-	-	2	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	12	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	8	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	8	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	12	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4	29	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	78	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	11	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	7	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年20週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサヌル 森 林 病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	66	-	5	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	8	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年20週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	67	3	22
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	7
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年20週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ (H5N1を除く)		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 痘		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年20週

	ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	2	-	2	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年20週

	類 鼻 疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅 斑 熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	10	272	-	-	-	-	4	293	-	76	-	79	-	2	2	52
北海道	-	-	-	7	-	-	-	-	-	6	-	-	-	6	-	-	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	1	2
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	4	-	-	-	-	1	3	-	1	-	1	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-
茨城県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	3	-	4	-	2	-	-	-	-
埼玉県	-	-	2	22	-	-	-	-	-	11	-	2	-	3	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	7	-	-	-	-	1	12	-	2	-	3	-	-	-	2
東京都	-	-	2	26	-	-	-	-	-	59	-	10	-	4	-	2	-	5
神奈川県	-	-	-	14	-	-	-	-	-	31	-	3	-	3	-	-	-	6
新潟県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長野県	-	-	1	11	-	-	-	-	2	6	-	1	-	1	-	-	-	1
岐阜県	-	-	1	7	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	1	20	-	-	-	-	-	25	-	4	-	5	-	-	-	3
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	11	-	-	-	-	-	10	-	1	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	25	-	-	-	-	-	36	-	10	-	17	-	-	1	6
兵庫県	-	-	-	15	-	-	-	-	-	16	-	5	-	2	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	3	-	3	-	3	-	-	-	2
広島県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	5	-	6	-	1	-	-	-	1
山口県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	12	-	6	-	3	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	1
大分県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
沖縄県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2008年20週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	50	13	518	-	31	1	6	-	-	10	275	-	26	-	-	-	26
北海道	-	1	-	9	-	-	-	1	-	-	-	6	-	2	-	-	-	3
青森県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	12	-	-	-	-	-	-	1	9	-	1	-	-	-	3
千葉県	-	2	-	20	-	5	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
東京都	-	10	4	199	-	10	1	1	-	-	-	59	-	2	-	-	-	6
神奈川県	-	3	-	30	-	4	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-	-	1
新潟県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
富山県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	13	-	1	-	-	-	2
愛知県	1	3	1	36	-	1	-	-	-	-	2	28	-	2	-	-	-	2
三重県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	5	4	66	-	4	-	1	-	-	2	21	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	4	-	11	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
広島県	-	2	1	4	-	1	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	1	1	17	-	1	-	-	-	-	2	33	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	5	-	-	-	1	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-	1	16	-	1	-	-	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年20週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	5	169	302	8073
北海道	-	7	106	1094
青森県	-	1	-	45
岩手県	-	-	-	4
宮城県	-	3	2	15
秋田県	-	1	-	154
山形県	-	-	-	13
福島県	-	1	-	16
茨城県	-	1	2	64
栃木県	-	3	4	25
群馬県	-	1	1	69
埼玉県	-	6	17	291
千葉県	-	3	16	401
東京都	-	23	27	895
神奈川県	1	20	59	2983
新潟県	-	-	-	35
富山県	-	3	1	6
石川県	-	-	-	7
福井県	-	-	-	5
山梨県	-	-	-	7
長野県	1	10	-	48
岐阜県	-	1	2	14
静岡県	-	11	19	146
愛知県	-	3	3	154
三重県	-	2	1	8
滋賀県	-	-	1	7
京都府	-	1	5	52
大阪府	-	9	8	251
兵庫県	-	12	2	76
奈良県	-	1	-	4
和歌山県	-	1	-	32
鳥取県	-	-	-	5
島根県	-	-	-	4
岡山県	-	10	13	94
広島県	-	9	2	138
山口県	-	-	-	17
徳島県	-	1	-	1
香川県	-	1	-	4
愛媛県	-	1	-	10
高知県	1	1	-	3
福岡県	-	13	4	630
佐賀県	-	-	-	3
長崎県	1	3	-	28
熊本県	1	1	2	83
大分県	-	2	1	80
宮崎県	-	1	3	7
鹿児島県	-	2	1	20
沖縄県	-	-	-	25

*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年20週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	962	0.20	1428	0.47	8606	2.85	20531	6.79	6256	2.07	1478	0.49	462	0.15	2045	0.68	325	0.11
北海道	57	0.25	48	0.34	493	3.50	544	3.86	289	2.05	8	0.06	20	0.14	69	0.49	11	0.08
青森県	2	0.03	20	0.48	63	1.50	198	4.71	54	1.29	2	0.05	6	0.14	22	0.52	1	0.02
岩手県	-	-	8	0.20	107	2.68	128	3.20	78	1.95	2	0.05	24	0.60	15	0.38	-	-
宮城県	27	0.28	16	0.27	158	2.63	434	7.23	102	1.70	4	0.07	14	0.23	52	0.87	1	0.02
秋田県	-	-	10	0.29	132	3.77	229	6.54	34	0.97	1	0.03	16	0.46	20	0.57	2	0.06
山形県	13	0.27	8	0.27	133	4.43	292	9.73	58	1.93	1	0.03	6	0.20	24	0.80	-	-
福島県	52	0.65	14	0.29	113	2.35	244	5.08	100	2.08	3	0.06	15	0.31	36	0.75	1	0.02
茨城県	11	0.09	9	0.12	320	4.27	298	3.97	139	1.85	1	0.01	9	0.12	26	0.35	6	0.08
栃木県	6	0.08	11	0.23	123	2.56	200	4.17	89	1.85	14	0.29	4	0.08	36	0.75	6	0.13
群馬県	3	0.03	30	0.48	120	1.94	382	6.16	121	1.95	10	0.16	15	0.24	29	0.47	7	0.11
埼玉県	48	0.20	70	0.45	739	4.77	1142	7.37	339	2.19	20	0.13	33	0.21	126	0.81	24	0.15
千葉県	45	0.23	48	0.37	565	4.35	830	6.38	422	3.25	11	0.08	18	0.14	113	0.87	23	0.18
東京都	48	0.17	64	0.43	437	2.95	888	6.00	239	1.61	16	0.11	20	0.14	103	0.70	11	0.07
神奈川県	38	0.12	48	0.24	703	3.45	1255	6.15	367	1.80	27	0.13	27	0.13	150	0.74	17	0.08
新潟県	33	0.35	50	0.83	210	3.50	553	9.22	179	2.98	6	0.10	49	0.82	48	0.80	9	0.15
富山県	16	0.33	14	0.48	110	3.79	356	12.28	30	1.03	13	0.45	2	0.07	21	0.72	-	-
石川県	1	0.02	36	1.24	75	2.59	251	8.66	42	1.45	25	0.86	1	0.03	15	0.52	3	0.10
福井県	-	-	23	1.05	78	3.55	274	12.45	88	4.00	2	0.09	3	0.14	14	0.64	8	0.36
山梨県	1	0.03	6	0.25	40	1.67	89	3.71	19	0.79	-	-	2	0.08	5	0.21	-	-
長野県	23	0.27	3	0.06	207	3.83	441	8.17	131	2.43	11	0.20	6	0.11	27	0.50	1	0.02
岐阜県	7	0.08	20	0.38	67	1.26	176	3.32	83	1.57	3	0.06	5	0.09	17	0.32	7	0.13
静岡県	21	0.18	26	0.30	211	2.45	490	5.70	132	1.53	26	0.30	14	0.16	74	0.86	2	0.02
愛知県	35	0.18	99	0.55	589	3.25	1063	5.87	329	1.82	78	0.43	13	0.07	142	0.78	24	0.13
三重県	1	0.01	27	0.60	131	2.91	420	9.33	92	2.04	42	0.93	3	0.07	28	0.62	1	0.02
滋賀県	8	0.15	21	0.64	57	1.73	350	10.61	64	1.94	13	0.39	2	0.06	16	0.48	-	-
京都府	8	0.07	22	0.30	175	2.40	471	6.45	111	1.52	40	0.55	1	0.01	27	0.37	1	0.01
大阪府	57	0.21	173	0.90	494	2.57	1557	8.11	431	2.24	94	0.49	10	0.05	120	0.63	11	0.06
兵庫県	18	0.09	83	0.64	196	1.52	1077	8.35	224	1.74	52	0.40	7	0.05	71	0.55	15	0.12
奈良県	5	0.12	15	0.43	67	1.91	230	6.57	73	2.09	11	0.31	9	0.26	21	0.60	-	-
和歌山県	3	0.06	10	0.32	43	1.39	191	6.16	71	2.29	5	0.16	1	0.03	24	0.77	2	0.06
鳥取県	3	0.10	2	0.11	130	6.84	161	8.47	35	1.84	31	1.63	3	0.16	7	0.37	6	0.32
島根県	4	0.11	9	0.39	25	1.09	222	9.65	39	1.70	6	0.26	3	0.13	15	0.65	-	-
岡山県	45	0.54	16	0.30	90	1.67	415	7.69	118	2.19	16	0.30	17	0.31	23	0.43	7	0.13
広島県	26	0.23	50	0.69	173	2.40	431	5.99	133	1.85	83	1.15	15	0.21	45	0.63	45	0.63
山口県	5	0.07	43	0.86	200	4.00	424	8.48	152	3.04	43	0.86	3	0.06	48	0.96	19	0.38
徳島県	10	0.26	7	0.30	45	1.96	182	7.91	39	1.70	8	0.35	1	0.04	15	0.65	-	-
香川県	3	0.06	14	0.50	20	0.71	258	9.21	59	2.11	26	0.93	-	-	18	0.64	2	0.07
愛媛県	15	0.25	13	0.35	84	2.27	368	9.95	102	2.76	28	0.76	4	0.11	42	1.14	26	0.70
高知県	3	0.06	9	0.30	47	1.57	212	7.07	85	2.83	7	0.23	5	0.17	16	0.53	-	-
福岡県	30	0.15	72	0.60	341	2.84	1017	8.48	338	2.82	58	0.48	7	0.06	114	0.95	8	0.07
佐賀県	7	0.18	11	0.48	79	3.43	109	4.74	63	2.74	19	0.83	1	0.04	24	1.04	1	0.04
長崎県	3	0.04	39	0.89	54	1.23	285	6.48	115	2.61	168	3.82	-	-	20	0.45	1	0.02
熊本県	1	0.01	17	0.35	74	1.54	334	6.96	86	1.79	18	0.38	5	0.10	48	1.00	1	0.02
大分県	6	0.10	40	1.11	120	3.33	367	10.19	84	2.33	15	0.42	28	0.78	29	0.81	1	0.03
宮崎県	3	0.05	23	0.66	86	2.46	308	8.80	74	2.11	243	6.94	5	0.14	41	1.17	1	0.03
鹿児島県	9	0.10	29	0.55	68	1.28	297	5.60	102	1.92	158	2.98	6	0.11	33	0.62	3	0.06
沖縄県	202	3.48	2	0.06	14	0.41	88	2.59	102	3.00	10	0.29	4	0.12	16	0.47	10	0.29

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2008年20週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	753	0.25	1288	0.43	13	0.02	544	0.81	7	0.02	15	0.03	164	0.35	10	0.02	151
北海道	1	0.01	18	0.13	-	-	19	0.66	-	-	-	-	4	0.17	-	-	21
青森県	8	0.19	5	0.12	-	-	3	0.27	-	-	-	-	1	0.17	-	-	1
岩手県	18	0.45	1	0.03	-	-	14	1.00	-	-	-	-	18	0.90	-	-	2
宮城県	2	0.03	7	0.12	1	0.08	3	0.25	-	-	-	-	17	1.42	-	-	1
秋田県	11	0.31	43	1.23	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山形県	2	0.07	23	0.77	-	-	3	0.38	-	-	-	-	3	0.30	-	-	2
福島県	2	0.04	6	0.13	-	-	7	0.58	-	-	-	-	15	2.14	2	0.29	8
茨城県	2	0.03	16	0.21	-	-	29	1.71	-	-	-	-	4	0.31	-	-	-
栃木県	24	0.50	5	0.10	-	-	8	0.67	-	-	1	0.14	8	1.14	-	-	3
群馬県	21	0.34	65	1.05	-	-	21	1.50	-	-	1	0.13	15	1.88	-	-	-
埼玉県	11	0.07	48	0.31	2	0.05	17	0.40	-	-	-	-	-	-	1	0.11	1
千葉県	12	0.09	45	0.35	1	0.03	33	1.03	2	0.25	1	0.13	4	0.50	-	-	4
東京都	15	0.10	57	0.39	2	0.05	21	0.55	2	0.08	-	-	6	0.25	3	0.13	1
神奈川県	15	0.07	57	0.28	-	-	51	1.21	-	-	1	0.11	-	-	-	-	10
新潟県	1	0.02	42	0.70	-	-	19	1.73	-	-	-	-	1	0.08	4	0.33	3
富山県	2	0.07	4	0.14	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	27	0.93	4	0.14	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	9	0.41	6	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-
山梨県	-	-	2	0.08	-	-	11	1.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	1	0.02	13	0.24	-	-	2	0.18	-	-	-	-	1	0.09	-	-	5
岐阜県	4	0.08	99	1.87	-	-	5	0.45	-	-	1	0.20	2	0.40	-	-	1
静岡県	20	0.23	47	0.55	-	-	18	0.90	1	0.11	-	-	6	0.67	-	-	3
愛知県	22	0.12	104	0.57	-	-	3	0.09	-	-	-	-	7	0.47	-	-	5
三重県	25	0.56	5	0.11	-	-	3	0.25	-	-	-	-	1	0.11	-	-	2
滋賀県	2	0.06	26	0.79	-	-	2	0.25	-	-	-	-	3	0.43	-	-	-
京都府	10	0.14	5	0.07	-	-	11	0.61	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大阪府	15	0.08	77	0.40	-	-	21	0.44	-	-	-	-	10	0.77	-	-	25
兵庫県	11	0.09	56	0.43	3	0.09	44	1.26	-	-	3	0.27	2	0.18	-	-	15
奈良県	2	0.06	13	0.37	-	-	-	-	-	-	2	0.33	2	0.33	-	-	-
和歌山県	5	0.16	3	0.10	-	-	5	1.25	-	-	-	-	1	0.09	-	-	7
鳥取県	4	0.21	2	0.11	-	-	-	-	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	1
島根県	5	0.22	3	0.13	-	-	1	0.33	-	-	1	0.13	2	0.25	-	-	-
岡山県	10	0.19	18	0.33	-	-	25	2.08	-	-	-	-	1	0.20	-	-	4
広島県	9	0.13	6	0.08	-	-	26	1.37	-	-	-	-	7	0.33	-	-	5
山口県	43	0.86	23	0.46	-	-	15	1.67	-	-	-	-	6	0.67	-	-	2
徳島県	3	0.13	8	0.35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	4	0.14	3	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	27	0.73	35	0.95	2	0.25	17	2.13	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	6	0.20	45	1.50	-	-	3	1.00	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-
福岡県	76	0.63	72	0.60	2	0.08	20	0.77	1	0.07	-	-	-	-	-	-	6
佐賀県	20	0.87	56	2.43	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-	-	-
長崎県	30	0.68	5	0.11	-	-	8	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	93	1.94	24	0.50	-	-	13	1.44	1	0.07	1	0.07	-	-	-	-	2
大分県	55	1.53	12	0.33	-	-	6	1.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	31	0.89	63	1.80	-	-	5	0.83	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1
鹿児島県	33	0.62	5	0.09	-	-	3	0.43	-	-	-	-	2	0.17	-	-	-
沖縄県	4	0.12	6	0.18	-	-	16	1.60	-	-	-	-	12	1.71	-	-	4

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2008年20週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	10	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2008年20週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第10巻 第20号 2008年5月30日発行

発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。